

取扱説明書
TS-2321C

Rev.1.0

改訂記録

REV No.	ページ	改訂内容	日付
1.0	I-2	□仕様 15.ピーク電流値約 0.7A → 5.5A 変更	20.07.09

* * * 目 次 * * *

<input type="checkbox"/>	概 要	I-1
<input type="checkbox"/>	特 長	I-1
<input type="checkbox"/>	仕 様	I-1
<input type="checkbox"/>	文字種類	I-2
<input type="checkbox"/>	印字見本	I-3
<input type="checkbox"/>	設置について	I-4
<input type="checkbox"/>	使用条件による温度と湿度との関係	I-5
<input type="checkbox"/>	使用上の注意事項	I-5
<input type="checkbox"/>	禁止事項	I-5
<input type="checkbox"/>	保証期間と修理対象期間について	I-5
<input type="checkbox"/>	ご使用になる前に	I-6
<input type="checkbox"/>	各信号の説明	I-7
<input type="checkbox"/>	信号の入出力タイミング	I-8
<input type="checkbox"/>	入出力回路構成	I-10
<input type="checkbox"/>	コネクタへの配線	I-11
<input type="checkbox"/>	結線	I-12
<input type="checkbox"/>	ディップスイッチの設定	I-13
<input type="checkbox"/>	機能説明	I-14
<input type="checkbox"/>	テスト印字	I-15
<input type="checkbox"/>	紙送りスイッチによる紙送り（空送り）について	I-16
<input type="checkbox"/>	紙送り許容差について	I-16
<input type="checkbox"/>	印字スピードと印字分割について	I-16
<input type="checkbox"/>	間欠印字について	I-17
<input type="checkbox"/>	バッファフル印字について	I-17
<input type="checkbox"/>	受信バッファフルについて	I-17
<input type="checkbox"/>	シリアル出力について	I-18
<input type="checkbox"/>	Visual Basic(Ver.5.0/6.0)による印字サンプルプログラム	I-19
<input type="checkbox"/>	動作しない時について	I-20
<input type="checkbox"/>	制御コード一覧	II-1
<input type="checkbox"/>	制御コード解説	II-3
<input type="checkbox"/>	シフト J I S 漢字指定	III-1
<input type="checkbox"/>	キャラクタ・コード表	III-2
<input type="checkbox"/>	漢字コード表の見方	III-3
<input type="checkbox"/>	漢字第一水準	III-4
<input type="checkbox"/>	漢字第二水準	III-11
<input type="checkbox"/>	外観図	III-24

□ 概 要

TS-2321Cは、カッタ付ラインサーマル方式の高速プリンタです。
内部にはANK160文字を内蔵し、JIS第一水準・第二水準の印字が行える多機能なプリンタです。

□ 特 長

1. ANK160文字（4種類のフォント）及び漢字JIS第一、第二水準（16×16, 24×24ドット）の印字
2. 発券に便利な大形数字（48×96ドット）の印字
3. シフトJISコードによる漢字コード指定
4. バーコード（6種類）及びQRコードの印字
5. ドロップイン方式のメカニズム採用
6. シャフトレス対応
7. ロングロール紙対応
8. オートカッタ付
9. 印字濃度は弊社製TPT-1321C相当

□ 仕 様

1. インターフェース		シリアル (RS-232C)	
2. 印字方式		ラインサーマル方式	
3. ドット総数		576ドット/ライン	
4. ドット密度		8ドット/mm	
5. 印字有効幅		72mm	
6. 印字速度		最大 80mm/s	
7. 紙送り速度		最大 100mm/s	
8. 文字寸法		幅	高さ
ANK	8×16	1mm	2mm
	12×24	1.5mm	3mm
	16×16	2mm	2mm
	24×24	3mm	3mm
漢字	16×16	2mm	2mm
	24×24	3mm	3mm
大文字	48×96	6mm	12mm
9. 印字桁数			
ANK	8×16	64 (桁間 1ドット)	
	12×24	48 (桁間 0ドット)	
	16×16	36 (桁間 0ドット)	
	24×24	24 (桁間 0ドット)	
漢字	16×16	36 (桁間 0ドット)	
	24×24	24 (桁間 0ドット)	
大文字	48×96	12 (桁間 0ドット)	
10. バーコード		2of5 (ITF), JAN (13,8), 2of7 (NW7), 3of9 (CODE39), UPC-A, QR	

11. 記録紙	感熱紙	
1) 紙幅	79.5 $\begin{smallmatrix} +0.2 \\ 0 \end{smallmatrix}$ mm	79.5 $\begin{smallmatrix} +0.2 \\ 0 \end{smallmatrix}$ mm
2) ロール紙外径	ϕ 120 $\begin{smallmatrix} 0 \\ -0.5 \end{smallmatrix}$ mm	ϕ 80 $\begin{smallmatrix} 0 \\ -0.5 \end{smallmatrix}$ mm
3) 長さ	140 \pm 2 m	59 \pm 1 m
4) 巻心内径	ϕ 25.6 \pm 0.2 mm	ϕ 25.4 \pm 0.5 mm
5) 巻心外径	ϕ 33.6 \pm 0.2 mm	ϕ 33.4 \pm 0.5 mm
6) 紙厚	75 \pm 5 μ m	75 \pm 5 μ m
7) 坪量	64 \pm 5 g/m ²	65 \pm 5 g/m ²
8) 弊社品番	NP-800CS	NP-802

9) 使用可能紙厚は 60~105 μ m です。

10) ペーパーニアエンドは記録紙の残量 2.5m~3.5m の範囲に調整されています。
紙管の公差により残量が前後する場合があります。

12. 動作環境	温度 0~50°C (但し印字保証は 5~40°C) 湿度 35%~85%RH (非結露)
13. 保存環境	温度 -20~60°C 湿度 10~90%RH

14. 信頼性

メカニズム 100km 以上 1億パルス以上 (印字率 12.5%)
オートカッタ 30万カット

15. 電源	AC85V~132V 50/60Hz ピーク電流約 5.5A 待機時約 70mA ピーク電流は 印字率 50% 製品に使用されていますプラグ付電源ケーブルは国内向のため最大使用電圧は 125V となっています。125V 以上で使用される場合は、プラグを変更してください。
--------	---

16. 質量	3.2kg
--------	-------

□ 文字種類

1. ANK 8×16	JIS160 文字
2. ANK12×24	JIS160 文字
3. ANK16×16	JIS160 文字
4. ANK24×24	JIS160 文字
5. 漢字 (JIS X 0208-1983 準拠)	JIS 非漢字 524 文字 第一水準漢字 2965 文字 第二水準漢字 3388 文字
6. 大文字	0~9、A~Z の 36 文字

□ 印字見本

各種 ANK 文字

ANK8×16 と倍角

漢字 16×16 と倍角

ANK12×24 と倍角

漢字 24×24 と横倍角

漢字 24×24 縦倍角と 4 倍角

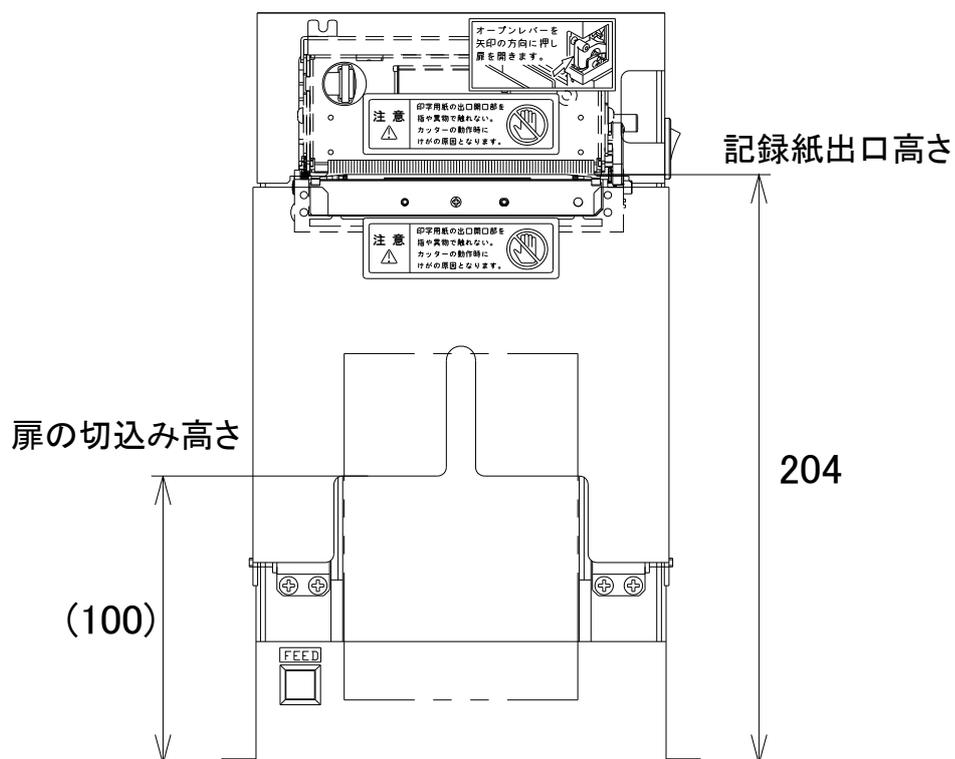
大文字

外字登録による印字と倍角
(漢字 16×16, 24×24)



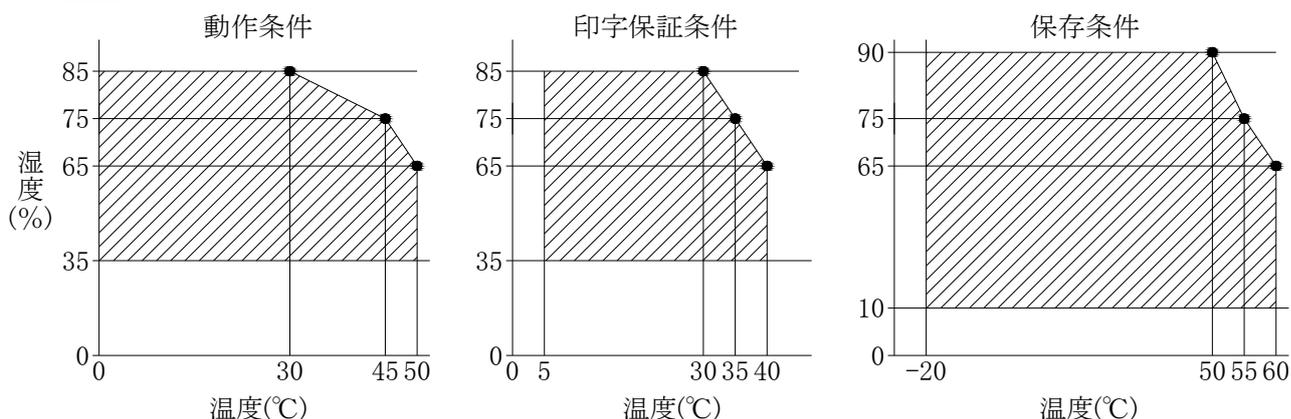
□ 設置について

1. 高温、多湿での環境下での使用は特に注意してください。高温多湿での状況下で長時間置かれると、用紙がヘッド及びプラテンローラと密着しているためはりつく現象が発生し、印字時の用紙送りが正常に行えない場合があります。
又長い時間動作しない場合にも同様の現象が発生する場合があります。
2. 本機には、ラインサーマルヘッドが使用されています。
サーマルヘッドの寿命を損なう恐れがあるため、ゴミ、埃の多い場所での使用は避けてください。
3. プリンタは水平に取り付け、前後左右の傾斜は不可とします。
4. 記録紙出口の位置関係
紙送り または 印字された記録紙が扉の切込みに入らないように、ガイドや受け取り皿などを設置してください。



□ 使用条件による温度と湿度との関係

 の範囲内が条件となります。



□ 使用上の注意事項

1. 記録紙がセットされていない状態で印字すると プリンタが損傷する可能性がある為、必ず記録紙をセットしてから印字を行って下さい。
2. メカ部の主な板金部（プレス部）は メッキ鋼板を使用している為、端面に多少の錆が発生する場合があります。
3. 低温時で使用する場合、印字開始時にサーマルヘッドが冷えているため、初期印字が薄くなる場合があります。
4. 高温時で使用する場合、印字ににじみ等が発生する場合があります。
5. 連続印字（特に黒ベタ、千鳥格子）を行うと記録紙から発生する水蒸気により記録紙が汚染される場合があります。
6. 製品に振動が加わる場所での使用はご相談ください。微弱な振動でも長時間加わると直接的な障害の他に二次的障害により予想外の不具合が発生する場合があります。

□ 禁止事項

1. 印字中及び印字終了直後は、サーマルヘッド近傍、モータ表面は高温になるため、直接触れないこと。
2. 結露状態での使用は行ってはならない。もし結露した場合は、結露がなくなるまでプリンタに通電しないこと。
3. 録紙及びプラテンに異物などの付着のないこと。
4. ヘッドダウン状態での紙の引き抜き（正逆方向）は行わないこと。

□ 保証期間と修理対象期間について

1. プリンタの保証期間は、出荷後 6 ヶ月間とします。
2. 保証期間を過ぎたもの 及び 保証期間内でユーザー側責任（使用範囲を越えた使用並び使用中の落下などによる破損、天災など）による故障については保証外とします。
3. 保証期間内においても寿命を越える使用による故障は保証外とします。
4. 修理対象期間は製造中止後 5 年間とします。
5. メカニズム等の一部部品については、保全を前提としていないためユニットごと交換する場合がありますのでご了承ください。
6. 本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

□ ご使用になる前に

パネル面のスイッチの説明、記録紙の交換方法が操作説明書に記載されています。
プリンタの電源を入れる前に操作説明書を必ずお読みください。

お買いいただきましたプリンタを使用するには、当取扱説明書に従い

各信号の内容を確認

各信号をホスト側と結線する

使用するタイプを選択（ディップスイッチの設定）

制御コマンドを確認しながら動作プログラムの開発

開発終了後の実際の使用環境下での動作テスト

の順で行うことになります。

それでは、次ページの □ 各信号の説明 をお読みください。

□ 各信号の説明

当取扱説明書に記載される各入出力の“HIGH”、“LOW”レベルは

RS-232C 規格 “HIGH” レベル : RS-232C 規格の+側電圧範囲
“LOW” レベル : RS-232C 規格の-側電圧範囲

を示します。

1. シリアルデータ入出力端子 (RS-232C 準拠)

1) RXD

シリアルデータ受信用の入力端子です。

ホスト側からのシリアルデータがこの端子から受信可能になるのは、DTR端子が“HIGH”レベルとなった後です。

2) TXD

シリアルデータ送信用の出力信号端子です。

プリンタ側からホスト側へ出力可能となるのは、DSR端子が“HIGH”レベルとなっている時です。

3) DTR

プリンタがデータ受信可能であることをホスト側に知らせる出力信号端子です。

この端子が“LOW”レベルになるのは次の場合です。

- ① システムリセット中 (電源投入時、INITIAL信号入力時)
- ② データ読み取り中
- ③ 受信バッファフル時
- ④ ペーパーエンドが生じた場合
- ⑤ テスト印字時
- ⑥ ヘッド温度監視用サーミスタの断線時
- ⑦ プラテンユニットが開いている時
- ⑧ カッタエラー時
- ⑨ ヘッド温度監視用サーミスタが 100 度を感知

4) DSR

ホスト側が受信可能かどうかを示す入力信号端子です。

“LOW”レベル時、プリンタは送信を停止します。

“HIGH”レベル時、プリンタは送信可能となります。

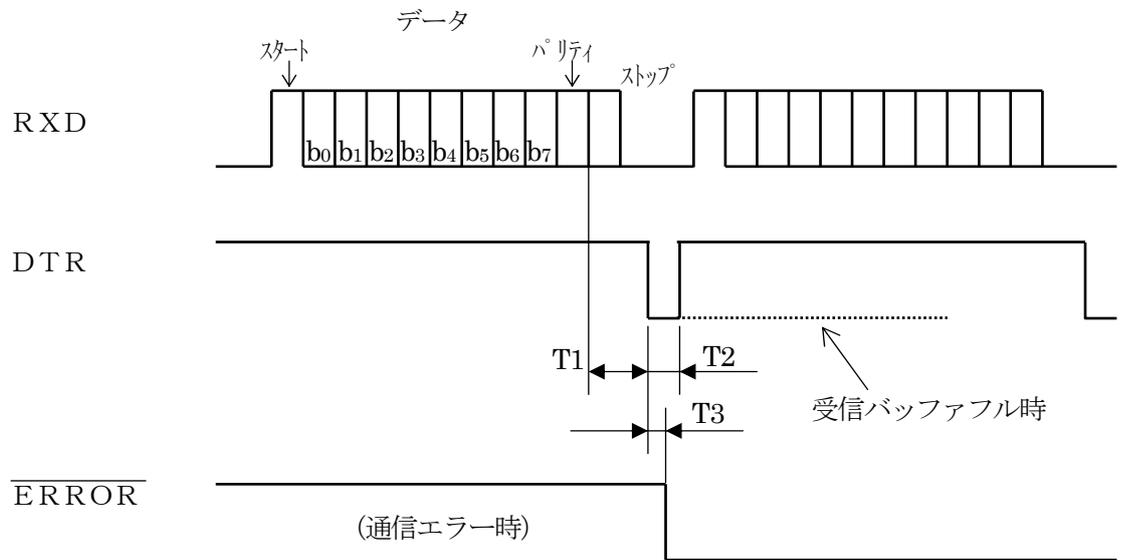
5) RTS/CTS

内部で接続されています。(制御は行っていません)

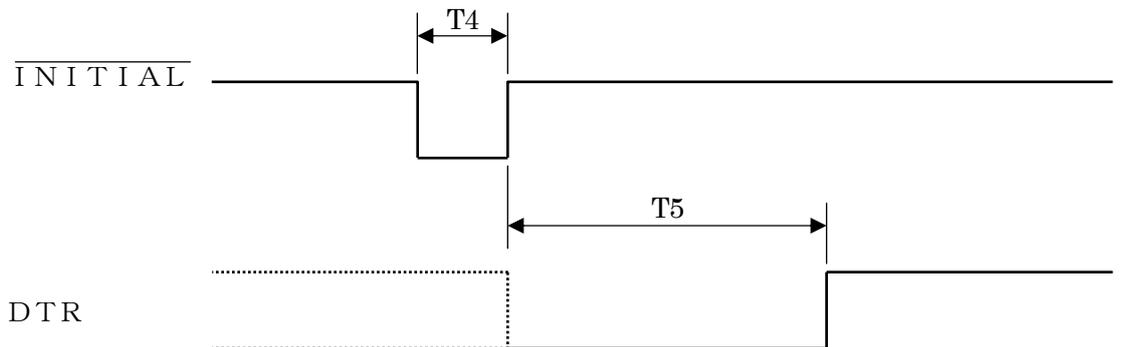
□ 信号の入出力タイミング

1. シリアル (RS-232C準拠)

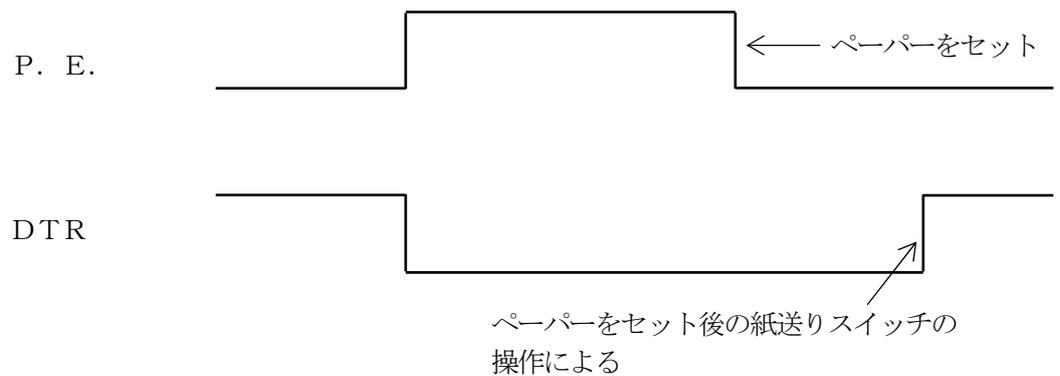
1) 入出力シリアルインターフェース



2) イニシャル入力



3) ペーパーエンド



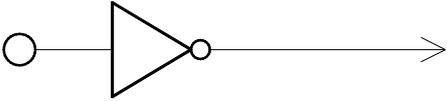
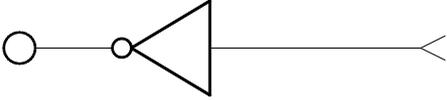
(注) ペーパーニアエンドの場合にはP. E. によるDTRは“HIGH”のままです。

3. タイミング時間表

略号	MIN	TYP	MAX
T1			200
T2	10		
T3			5
T4	200		
T5			500ms

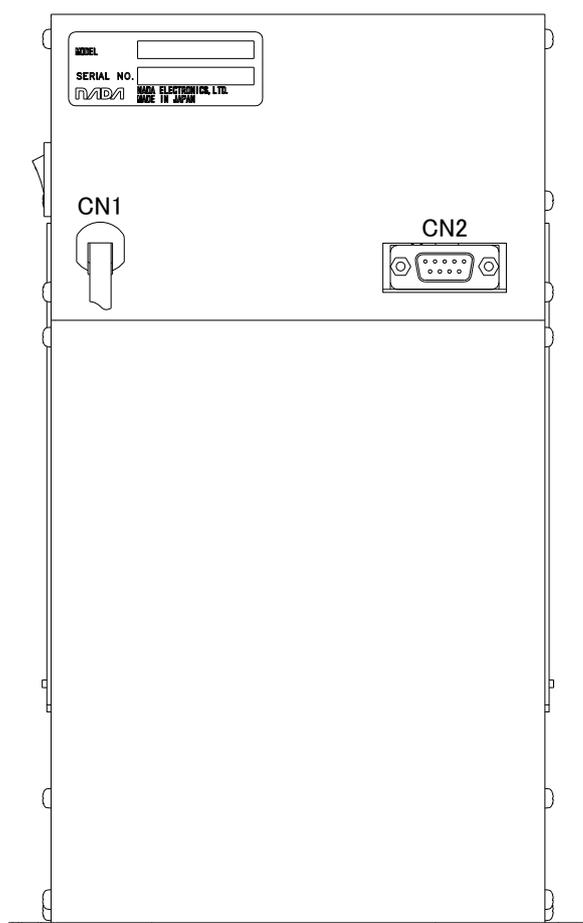
(注) 指示無き単位は μs です。

□ 入出力回路構成

RXD DSR	MAX202CSE相当品 
TXD DTR	MAX202CSE相当品 

□ コネクタへの配線

1. コネクタ配置図



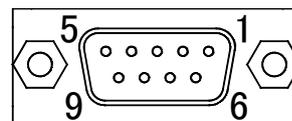
CN1 : プラグ付電源コード
 CN2 : シリアル入出力コネクタ

2. プラグ付電源コード (CN1)

規定の AC 電源に接続してください。アース極は必ずD種接地線を接続してください。

3. シリアル入出力用コネクタ (CN2)

PIN No	名 称
1	
2	RXD
3	TXD
4	DTR
5	GND
6	DSR
7	RTS
8	CTS
9	



プリンタ側 : XM3C-0922-132

ケーブル側 : XM3D-0921(コネクタ)

XM2S-0913(フード)

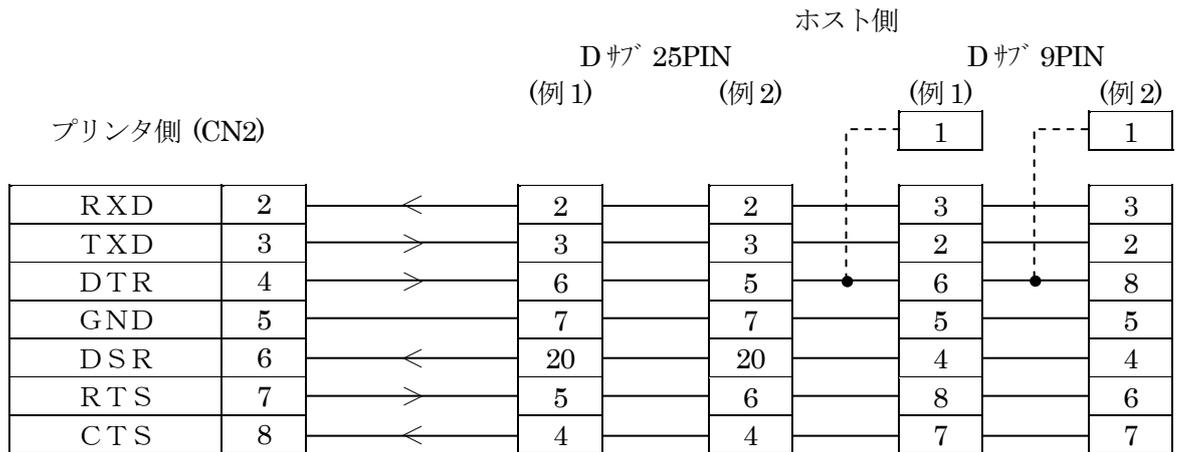
製造元 : オムロン (株)

(注1) 未記入部には何も接続しないでください。

(注2) 信号ラインを長くすると、ノイズの影響を受けやすくなりますので出来るだけ短く配線してください。

(注3) RTSとCTSは内部で接続されています。(制御は行っていません)

□ 結線



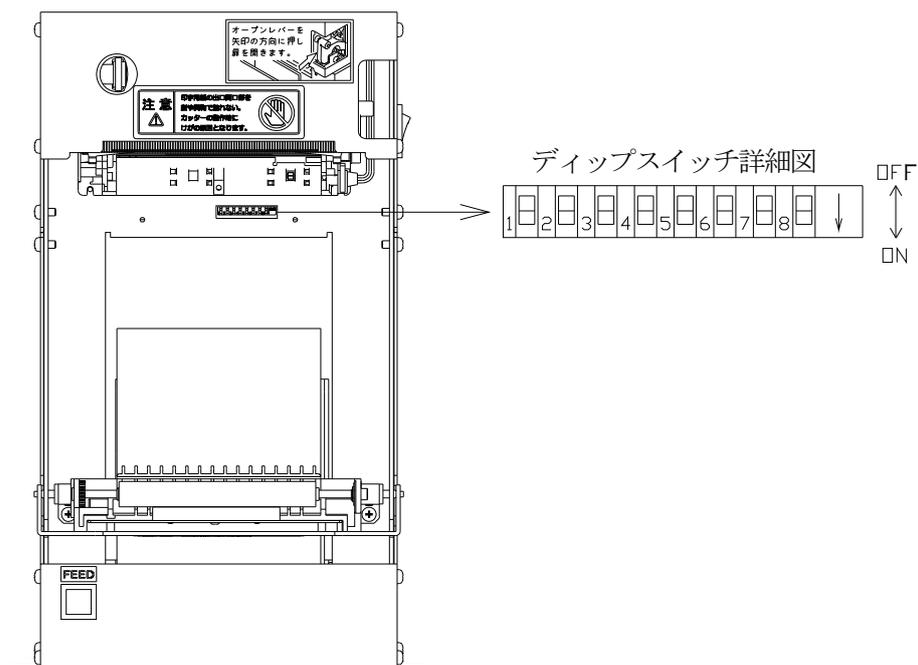
プリンタからのDTRとRTSをホスト側のDSR、CTSに接続する部分が異なります。
 ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能な機種も有りますが、上記以外の信号で処理しなければならぬものがある場合は処理を行ってください。

RTSとCTSは内部で接続されています。（制御は行っていません）

ペーパーエンド等の状態は制御コードにて確認できます。

パソコンと接続する場合は、市販のシリアル用ケーブルの使用も可能です。
 クロス、リバース、インターリンクと表示されているケーブルを使用してください。
 （ストレートケーブルは使用できません。）

□ デイップスイッチの設定



SW	機能	ON	OFF
1			
2			
3	パリティチェック	有り	無し
4	パリティ指定	奇数	偶数
5	ボーレート	別表参照	
6			
7	印字方式	テキスタ	リスタ
8	HEXダンプ	有り	無し

5	6	ボーレート (bps)
ON	ON	19200
OFF	ON	9600
ON	OFF	4800
OFF	OFF	2400

- (注1) 出荷時は全てOFFとします。
 (注2) 設定を変更する場合は、電源の再投入が必要です。
 (注3) スイッチの操作はピンセット等を使用してください。
 (注4) スイッチの設定は必ず電源を切った状態で行ってください。

□ 機能説明

1. パリティチェック、パリティ指定

インターフェースがシリアル時に使用します。

通信方法を決めるもので、ホスト側と合わせる必要があります。

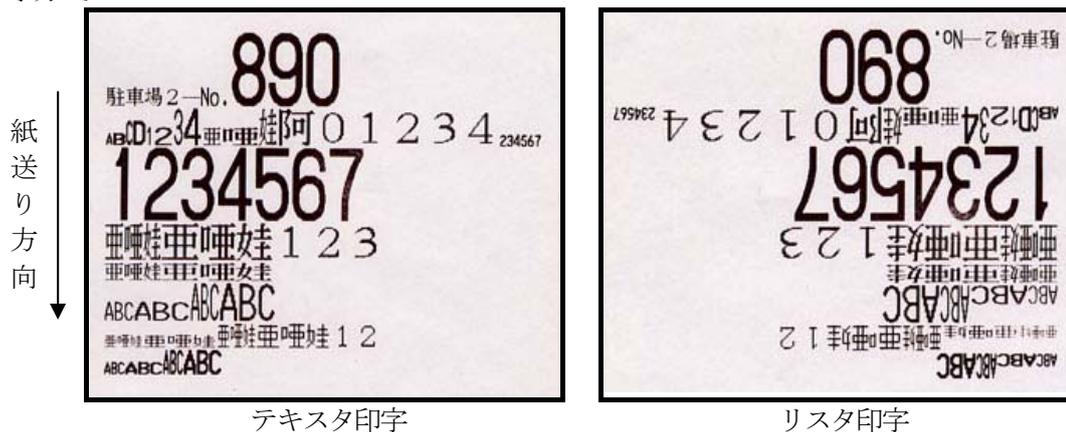
データ語長は8ビット、ストップビットは1ビット以上となります。

2. ボーレート

インターフェースがシリアル時に使用します。

通信速度を決めるものでホスト側と合わせる必要があります。

3. 印字方式



4. HEX ダンプ

HEX ダンプ有りに設定すると、外部より入力されたデータをそのまま HEX (16 進) コードで印字します。

この機能を使用する事により 外部入力データのチェックを行う事が出来ます。

1 ライン分のデータを受信した時点において、HEX ダンプの印字を行います。

1 ライン分以下の場合、紙送りスイッチを押す事により印字を行います。



□ テスト印字

紙送りスイッチを押しながら電源を投入 又は INITIAL信号入力を行うと、キャラクタセット内のデータをアドレス順に印字（セルフテスト）します。

押し続けている間はセルフテストを行い、押すのを止めるとその時印字している行を印字し終えてから、データ受付状態になります。

ペーパーエンド時には行いません。



□ 紙送りスイッチによる紙送り（空送り）について

紙送りスイッチによる紙送りは、スイッチを一度押すと約 35mm 送られ 押し続けるとその間紙送りを行います。

□ 紙送り許容差について

プリンタ単体での紙送り許容差（同一プリンタで同じフォーマットでの印字を行った時の長さの違い）、プリンタ固体間の紙送り許容差（他のプリンタとの同じフォーマットでの印字を行った時の長さの違い）は、±0.6%となっています。

□ 印字スピードと印字分割について

通常 周囲温度が低いと印字スピードは遅く、周囲温度が高い場合には速くなります。

又、印字ヘッド（サーマルヘッド）の温度を監視しており、温度の上昇に伴い速度も速くなりますが、65℃を越えると印字を停止します。（この時データの受信は行いますが、紙送りスイッチによる紙送りは行えません。）

印字ヘッドの温度が60℃より下がると再び印字動作、紙送り動作を行います。したがって最高温度付近では、印字が間欠的になるので印字スピードが遅くなる場合があります。

当プリンタでは内蔵している電源ユニットの不可容量を越えない様に印字ヘッドへの通電を分割して行っています。

この機能を働かせ、記録紙を送りながらの印字のため記録紙中央部あるいは 1/4 分割位置に最大 1 ドット (0.125mm) の印字ずれを生じる場合があります。

□ カット動作と印字位置について

1. 電源投入時のイニシャル動作時を除いて次の条件下ではカット動作を行いません。

- ① ペーパーエンド時
- ② プラテンユニットが開いている時

2. 最小カット長さは10mmです。また、1分間に20回のカット動作を限度としてください。

縦型でフルカットの場合、カットされた記録紙はカット後、自由落下しますが、ロール紙の巻き癖や、記録紙の長さで完全に落下しない場合があります。

3. カット後の紙づまりを防止するため、カット後は記録紙先端をカッタ刃より前方へ2mm送ります。

カットフィールド (FS+V+n) によりカット後の紙送りをゼロにした場合には、記録紙先端がカッター内部へ入り紙づまりを発生することがあります。

(記録紙の特性、ロール紙の使用による巻き癖、長い印字間隔等によってごく稀に発生するものです。)

カット後の記録紙先端から印字位置までは、約 10.5mm (用紙の状態により変動します。10.0~11.0mm) です。

カットフィールド (FS+V+n) による制御コードを使用した場合には、11+n mm となります。

(電源投入時は初期値 n=2 のため 13mm となります。)

n=0 とした場合、カット後に LF コード、あるいは印字を行い記録紙先端をカッタ刃より前方へ出る様にしてください。

4. パーシャルカットでは記録紙中央部に一点を残してカットされます。

記録紙を引っ張り取り去ってください。

取り去り後の最初の動作が印字動作の場合には、文字が縮む場合があります。これは記録紙を引っ張ることでモータとギヤとの関係が停止時と異なるために発生します。

LF コード入力後に印字データを入力してください。

□ 間欠印字について

印字、停止を繰り返し行う間欠印字の場合、ギヤのバックラッシュやゴムローラーの弾性の為、モーターの再起動時に印字が繋がらず、印字がつぶれたり、白く線が入る場合があります。

また、印字後長期間放置した場合に記録紙と印字ヘッドが貼り付く場合があります。(特に低温時) これを防ぐため印字は出来るだけ連続して行い、間欠印字を避けてください。

間欠印字の場合には印字終了後と次の印字開始時に紙送りコードを入力してください。

□ バッファフル印字について

入力した印字データをプリントアウトするには通常印字改行コード (0DH) を入力しますが、当プリンタにはバッファフル印字機能があります。

これは、印字バッファに印字データが1行分入力されると自動的に印字するもので、印字改行コードを必要としないものです。

印字を開始する条件は、印字データの最後に文字間スペースが取れなくなった場合と、最小文字 (8×16 ドット) がセットできなくなった時です。(残りドット数が8未満) 文字間スペース2ドットにおいて漢字16×16フォントの文字データを33文字分入力すると、印字バッファの残りが15ドットありますので印字は開始しません。

これを印字させるには、印字改行コードを入力するか、34文字目のデータを入力します。34文字目がANK 8×16フォントの場合には、印字バッファが一杯になり34文字目を最後の文字として印字動作を開始します。34文字目が漢字の場合には、印字バッファに漢字をセットするスペースが無いので印字を開始し、34文字目は次の行のデータとして記憶されます。

□ 受信バッファフルについて

当プリンタのデータ受信バッファは128Kバイト (131072バイト) あります。

受信バッファフルとは、受信可能バイト数が1024バイト未満になってから2048バイト以上に増えるまでを言います。

受信バッファは、128Kバイトですがリングバッファ形式となっていますので受信したデータを順次処理していくことにより128Kバイト以上のデータが受信可能です。

□ シリアル出力について

1. 本機の状態はRS-232Cによる通信で知ることができます。
各出力コードは次のようになっています。

内 容	状態コード	HEXコード
電源 ON	E S C Z NULL	1BH 5AH 00H
ペーパーエンド発生	E S C E NULL	1BH 45H 00H
ペーパーエンド解除	E S C e NULL	1BH 65H 00H
ヘッドアップ発生	E S C H NULL	1BH 48H 00H
ヘッドアップ解除	E S C h NULL	1BH 68H 00H
サーミスタエラー	E S C T NULL	1BH 54H 00H
カッタエラー	E S C C NULL	1BH 43H 00H
ペーパーニアエンド発生	E S C N NULL	1BH 4EH 00H
ペーパーニアエンド解除	E S C n NULL	1BH 6EH 00H
記録紙カット完了	E S C F NULL	1BH 46H 00H

ヘッドアップはプラテンユニット（扉）の開閉を示します。

記録紙カット完了のステータス情報はFEEDスイッチ操作によるカット動作では出力されません。

2. 現象の発生時に3バイトの出力を行います。
3バイトの各データは約10msの間隔で出力されます。
出力時にDSR信号（通常ホスト側のDTR信号）が100ms以上“LOW”レベルの時は通信を停止します。従って、ホスト側の状態によっては3バイト未満で終了する場合があります。

3. 外部からの指示で状態を出力します。
ステータス要求のESC+vによる制御コードの入力にて現在の状態を出力します。

4. X-ON/X-OFFの出力について
X-ON（11H）、X-OFF（13H）を出力します。
X-ONはプリンタが受信可能であることを示します。
X-OFFはプリンタが受信不可であることを示します。

X-ONが出力される条件

- ① 記録紙がセットされ、電源が投入された時。
- ② ペーパーエンド、プラテンユニットが開いている等の印字不可状態からペーパーエンド等が解除され、印字可能状態となった時。
- ③ 受信バッファフルが解除された時。

X-OFFが出力される条件

- ① ペーパーエンド、プラテンユニットが開く等の印字不可状態が発生した時。
- ② 受信バッファフル発生時。

5. 注意

プリンタの電源を入り切りした場合にホスト側に対して不特定のデータを出力する場合があります。

ホスト側では指定コード以外を無視する様な対策を実施してください。

シリアル出力はホスト側が受信可能状態でなければなりません。

また次のエラー発生中はステータスの要求も無視されます。

- ① カッタエラー発生中。
- ② サーミスタエラー発生中。

□ Visual Basic(Ver.5.0/6.0)による印字サンプルプログラム

次のプログラムは、“ナダ電子プリンタ”という漢字を1行と"NADA PRINTER"という ANK 文字列を1行印字します。このプログラムを実行するには、まずコミュニケーションコントロールとコマンドボタンを含むフォームモジュールノコードエディタウィンドウに下のコードを記述します。次に、F5キーを押して実行し、コマンドボタンをクリックします。

(注意) 漢字の印字をサポートしていないプリンタには漢字コードを送信しない(①～③行を削除する)でください。

```

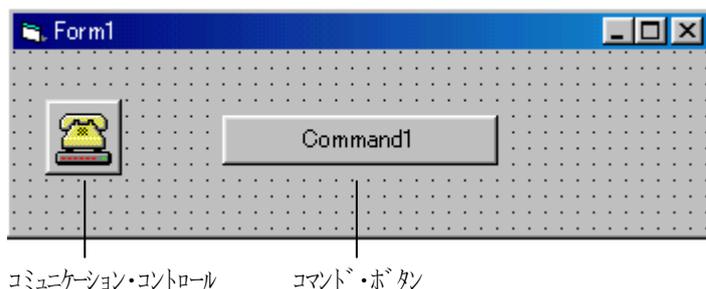
Private CanselSend As Boolean          ' [ESC]キーで送信中止
Private Sub Command1_Click()
    Dim i As Integer, j As Integer    ' For 文カウンタ
    Dim sendData As String           ' 送信データ

    MSComm1.Settings = "9600,n,8,1"  ' ボーレート 9600bps、パリティ無し、データ長 8ビット、ストップビット 1
    MSComm1.CommPort = 1             ' COMポートの 1 を使用します
    MSComm1.PortOpen = True          ' COMポートを開きます
    If (MSComm1.DSRHolding = False) Then ' プリンタの DTR 信号がONなら送信を中止します
        End
    End If

    sendData = Chr$(&H1B&) & Chr$(&H40&) ' プリンタの初期化
    sendData = sendData & "ナダ電子プリンタ" ----- ①
    sendData = sendData & Chr$(&HD&)    ' 印字動作 ----- ②
    sendData = sendData & Chr$(&HA&)    ' 1ライン改行 ----- ③
    sendData = sendData & "NADA PRINTER"
    sendData = sendData & Chr$(&HD&)    ' 印字動作
    sendData = sendData & Chr$(&HA&)    ' 1ライン改行
    For i = 1 To Len(sendData)
        Do While MSComm1.OutBufferCount <> 0 ' 送信バッファが空になるのを待ちます
            DoEvents
            If (CanselSend = True) Then ' [ESC]キーで中止します
                Exit For
            End If
        Loop
        Do While MSComm1.DSRHolding = False ' プリンタの DTR 信号がONになるのを待ちます
            DoEvents
            If (CanselSend = True) Then ' [ESC]キーで中止します
                Exit For
            End If
        Loop
        MSComm1.Output = Mid$(sendData, i, 1) ' 1文字ずつ送信します
    Next i
    MSComm1.PortOpen = False          ' COMポートを閉じます
End Sub
Private Sub Form_KeyDown(KeyCode As Integer, Shift As Integer)
    If (KeyCode = vbKeyEscape) Then ' [ESC]キーを押す
        CanselSend = True
    End If
End Sub
End Sub
Private Sub Form_Load()
    Form1.KeyPreview = True          ' マウスよりもキーボードのイベントの方を優先させます
End Sub

```

※コミュニケーション・コントロールは、Visual Basic の[プロジェクト(P)]メニューの[コンポーネント(O)]をクリックし、“コントロール”にある“Microsoft Comm Control”をチェックする事で使用できるようになります。



□ 動作しない時について

1. 全般

1) 電源を入れても全く動作しない

- ① 配線（電源関係）の確認。
- ② 電源電圧の確認。
- ③ 電源スイッチの確認。

2) 印字動作中にリセットが働く（イニシャル動作を行う）

- ① 電源容量の確認。
- ② 電源電圧の確認。
- ③ 電源付の一部の製品には、印字制限があるものがあります。確認してください。

3) スイッチによる紙送りはするが印字しない

- ① 記録紙の確認。（サーマル用紙の裏表）
- ② ヘッドアップレバーを確認。
- ③ 通信プロトコル、データ転送速度が合っているかを確認。

4) 記録紙の交換後に印字しない

- ① 記録紙の交換後に紙送りスイッチを操作する事で、交換終了としています。紙送りスイッチを操作してみてください。

2. 印字内容に関して

1) 文字が抜ける

- ① DTR信号を確認して転送しているかを確認。また、DTR信号を確認するタイミングに誤りがないかを確認。
- ② DTR信号の配線を確認。

2) 文字が化ける（印字内容が転送データと異なる）

- ① 通信プロトコル、データ転送速度が合っているかを確認。

3) 印字が薄い

- ① 電源電圧、電源容量を確認。
- ② 記録紙のメーカーにより、印字濃度に差が出る場合があります。

□ 制御コード一覧

名 称	機 能	参照ページ
CAN	データ抹消	II-3
CR	印字改行	II-3
DC4	横倍幅拡大解除	II-3
LF	改行	II-3
SO	横倍幅拡大指定	II-3
ESC &	外字登録	II-4
ESC 3	行間スペース量指定	II-4
ESC @	初期化	II-5
ESC A	行間スペース量指定	II-5
ESC G	フルカット	II-5
ESC H	漢字モード解除	II-5
ESC I	印字方向指定	II-5
ESC J	指定量紙送り	II-6
ESC K	漢字モード指定	II-6
ESC L	大文字指定／解除	II-6
ESC N	縦倍幅拡大指定／解除	II-6
ESC SI	横倍幅拡大解除	II-6
ESC SO	横倍幅拡大指定	II-7
ESC SP	文字間スペース量指定	II-7
ESC V	カット指定	II-7
ESC W	横倍幅拡大指定／解除	II-7
ESC g	パーシャルカット	II-7
ESC h	ANK文字フォント指定	II-8
ESC l	印字位置移動	II-8
ESC s	スクリプト指定／解除	II-8
ESC 〈n〉	文字間スペース量指定	II-9
ESC w	縦倍幅拡大指定／解除	II-9
ESC v	ステータス要求	II-9

名 称	機 能	参照ページ
FS &	漢字モード指定	II-9
FS DC4	横倍幅拡大解除	II-9
FS E	ヘッド通電時間調整	II-10
FS SO	横倍幅拡大指定	II-10
FS V	カットフィード	II-10
FS W	4倍角指定/解除	II-10
FS e	縦、横拡大率指定	II-11
FS .	漢字モード解除	II-11
FS *	ビットイメージの登録/印字	II-11
DC2 S	漢字フォント指定	II-13
GS h	バーコードの高さ	II-14
GS k	バーコード印字	II-14
GS w	バーコードサイズ	II-15
GS x	二次元バーコード (QR コード) 印字	II-16

初期値表

機 能	初 期 値
行間スペース量	4 ドット (0.5mm)
文字間スペース量	1 ドット
ANK 文字フォント指定	8×16 ドットフォント
漢字フォント指定	24×24 ドットフォント
拡大指定、スクリプト指定	すべて解除
縦横拡大率	縦1倍、横1倍
カットフィード	2mm

□ 制御コード解説

CAN

[名 称] データ抹消
[コード] 18_H
[機 能] 印字バッファ内のデータを抹消します。

CR

[名 称] 印字改行
[コード] 0D_H
[機 能] 1行分の印字を開始し、設定されている行間スペース分を送ります。
バッファフル印字機能があるため桁数分のデータを入力される時は、当コードの入力は必要ありません。(1行分のデータが入力された時点で、自動的に印字を開始します。)
印字バッファにデータが無い場合は無視されます。

DC4

[名 称] 横倍幅拡大解除
[コード] 14_H
[機 能] SO、ESC SO、ESC W1、FS SOによる横倍幅拡大指定を解除します。
ESC SI、ESC W0、FS DC4 と同じです。

LF

[名 称] 改行
[コード] 0A_H
[機 能] 1行分改行を行います。
改行量は、前回印字によるドットフォント分+行間スペース量となります。
電源投入後に ANK8×16 を印字し、その後の LF の改行量は
16 ドット+4 ドット (電源投入時の初期値) =20 ドット
の送りとなります。
行間スペース量を 8 ドットにし、漢字 (24×24) の縦倍幅印字を行った後の LF は 56 ドット分の送り (7mm) となります。

SO

[名 称] 横倍幅拡大指定
[コード] 0E_H
[機 能] 以後受信した英数、カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。
ESC SO、ESC W1、FS SO と同じです。

ESC &
 [名称]
 [コード]
 [機能]

外字登録

1 B_H 2 6_H <n 1> <n 2> <d 1> ~ <d 7 2>

外字登録を行います。

1) <n 1> <n 2> は文字コードを指定します。

指定は漢字 JIS コードの範囲内であれば自由に指定できます。JIS コード内の空番地を利用して専用文字を作成する、あるいは特定の JIS コードの文字を他のフォントに変更する事も可能です。

登録する場合の漢字コードはシフト JIS ではなく、JIS コードで行ってください。

16 文字まで登録可能です、同一 JIS コードによる再登録は、登録文字数に加算されません。

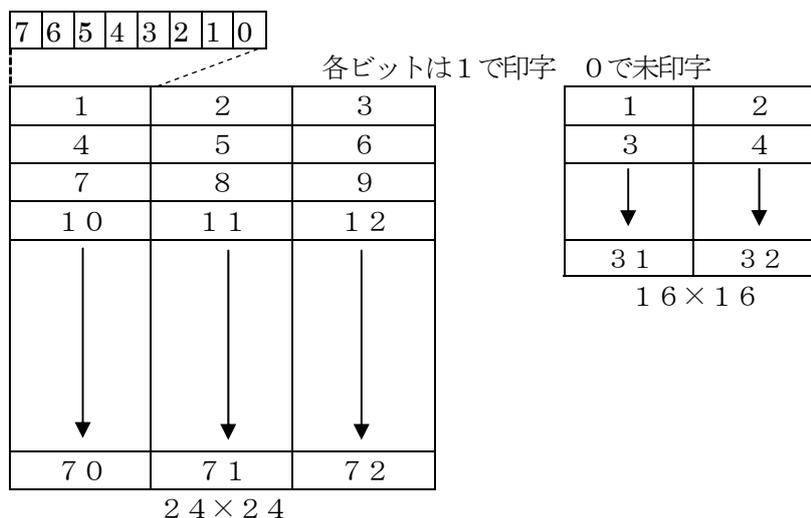
17 文字以上入力されると、常に最初に登録された文字が上書きされます。フォントサイズは、登録時の漢字指定により決められます。

2) <d 1> . . . <d 7 2>

フォントのデータです。

漢字 24×24 の指定時は 72 バイトのデータを、

漢字 16×16 の指定時は 32 バイトのデータを入力してください。



3) 参考例

JIS コード 3 0 2 1_H (厶) を他のフォントに変更する。

入力するコードは、

1 B_H 2 6_H 3 0_H 2 1_H <d 1> ~ <d 7 2>

印字する場合には、漢字指定を行い 3 0 2 1_H を選択するか、厶のシフト

JIS コード 8 8 9 F_H を入力します。

ESC 3
 [名称]
 [コード]
 [機能]

行間スペース量指定

1 B_H 3 3_H <n>

印字後の行間スペース量を指定します。

<n> ≤ F F_H まで指定可能です。

電源投入時は 4 ドット (0.5mm) です。

ESC Aと同じです。

ESC @
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

初期化
1 B_H 4 0_H
プリンタを初期化し、各種設定を初期状態にします。
印字バッファ内のデータを抹消します。
外字登録、ビットイメージの登録によるデータは、抹消せずにそのまま残ります。

ESC A
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

行間スペース量指定
1 B_H 4 1_H 〈n〉
印字後の行間スペース量送りを指定します。
〈n〉 ≤ FF_H まで指定可能です。
電源投入時は 4 ドット (0.5mm) です。
ESC 3と同じです。

ESC G
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

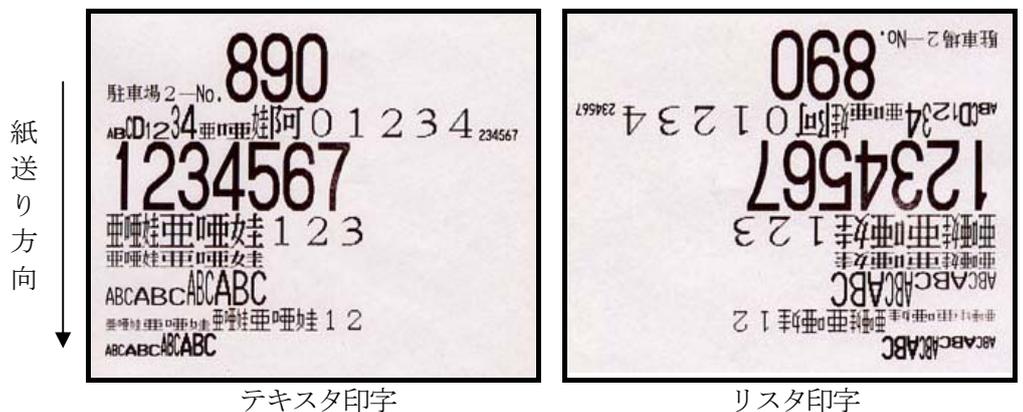
フルカット
1 B_H 4 7_H
フルカットします。
ESC V0と同じです。

ESC H
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

漢字モード解除
1 B_H 4 8_H
漢字モードを解除します。
FS . と同じです。

ESC I
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

印字方向指定
1 B_H 4 9_H 〈n〉
印字方向 (リスタ、テキスト) を指定します。
n = 3 0_H または 0 0_H リスタ印字を指定します。
n = 3 1_H または 0 1_H テキスタ印字を指定します。
電源投入時は DIP SW による指定となります。



ESC J	
〔名称〕	指定量紙送り
〔コード〕	1 B _H 4 A _H 〈n〉
〔機能〕	<p>〈n〉ドット分の紙送りを行います。</p> <p>0 0_H ≤ 〈n〉 ≤ F F_H の範囲で指定できます。</p> <p>印字バッファ内にデータがある場合には、印字後 〈n〉ドット分の紙送りを行います。</p> <p>印字バッファ内にデータがない場合には、〈n〉ドット分の紙送りを行います。</p> <p>0 0_H を指定した時は、無視されます。</p>
ESC K	
〔名称〕	漢字モード指定
〔コード〕	1 B _H 4 B _H
〔機能〕	<p>漢字モードを指定します。</p> <p>以後 漢字コード2バイトで1文字分となります。</p> <p>F S & と同じです。</p>
ESC L	
〔名称〕	大文字指定／解除
〔コード〕	1 B _H 4 C _H 〈n〉
〔機能〕	<p>〈n〉 = 3 0_H または 0 0_H 大文字 (48×96 ドット) の指定を解除します。</p> <p>〈n〉 = 3 1_H または 0 1_H 大文字 (48×96 ドット) 指定します。</p> <p>指定後送られてきた 3 0 ~ 3 9_H (‘0’ ~ ‘9’)、4 1 ~ 5 A_H (‘A’ ~ ‘Z’) のデータは大文字のフォントで印字されます。</p> <p>3 0 ~ 3 9_H、4 1 ~ 5 A_H 以外は 48×96 ドットのスペースとなります。</p> <p>大文字印字には、横倍幅拡大等の拡大機能はありません。</p>
ESC N	
〔名称〕	縦倍幅拡大指定／解除
〔コード〕	1 B _H 4 E _H 〈n〉
〔機能〕	<p>英数 カナ文字、漢字の縦倍幅拡大の指定、解除を行います。</p> <p>〈n〉 = 3 0_H または 0 0_H 縦倍幅拡大を解除します。</p> <p>〈n〉 = 3 1_H または 0 1_H 縦倍幅拡大を指定します。</p> <p>ESC w と同じです。</p>
ESC S I	
〔名称〕	横倍幅拡大解除
〔コード〕	1 B _H 0 F _H
〔機能〕	<p>SO、ESC SO、ESC W1、F S SOによる横倍幅拡大指定を解除します。</p> <p>DC4、ESC W0、F S DC4 と同じです。</p>

ESC SO	
〔名称〕	横倍幅拡大指定
〔コード〕	1 B _H 0 E _H
〔機能〕	以後 受信した英数 カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。 SO、ESC W1 と同じです。
ESC SP	
〔名称〕	文字間スペース量指定
〔コード〕	1 B _H 2 0 _H 〈n〉
〔機能〕	文字と文字との間隔をドット単位で指定します。 〈n〉はドット単位のスペース量で 0 0 _H ≤ 〈n〉 ≤ 0 8 _H としてください。 電源投入時は1ドットとなっています。 ESC 〈n〉 と同じです。
ESC V	
〔名称〕	カット指定
〔コード〕	1 B _H 5 6 _H 〈n〉
〔機能〕	フルカット、パーシャルカットの指定を行います。 〈n〉 = 3 0 _H または 0 0 _H フルカットを行います。 (ESC G と同じです) 〈n〉 = 3 1 _H または 0 1 _H パーシャルカットを行います。 (ESC g と同じです)
ESC W	
〔名称〕	横倍幅拡大指定／解除
〔コード〕	1 B _H 5 7 _H 〈n〉
〔機能〕	英数 カナ文字、漢字を横倍拡大の指定、解除を行います。 〈n〉 = 3 0 _H または 0 0 _H 横倍幅拡大を解除します。 (DC 4、ESC S I、ESC W 0、FS DC 4 と同じです) 〈n〉 = 3 1 _H または 0 1 _H 横縦倍幅拡大を指定します。 (SO、ESC SO、ESC W 1、FS SO と同じです)
ESC g	
〔名称〕	パーシャルカット
〔コード〕	1 B _H 6 7 _H
〔機能〕	記録紙のパーシャルカット (1点残し) をします。 ESC V 1 と同じです。

ESC h
[名称]
[コード]
[機能]

ANK文字フォントの指定

1 B_H 6 8_H <n>

ANK文字のドットフォントの指定を行います。

<n> = 3 0_H または 0 0_H 8×16 ドットフォントを指定します。

<n> = 3 1_H または 0 1_H 12×24 ドットフォントを指定します。

<n> = 3 2_H または 0 2_H 16×16 ドットフォントを指定します。

<n> = 3 3_H または 0 3_H 24×24 ドットフォントを指定します。

電源投入時は、8×16 ドットフォントが指定されています。

ESC l
[名称]
[コード]
[機能]

印字位置移動

1 B_H 6 C_H <n>

次に印字する文字の位置を <n> mm で指定します。

<n> はヘッ드의ドット端からの位置を示し、0 0_H ≤ <n> ≤ 4 7_H (71mm) の範囲としてください。

範囲外は無効となります。

20mm の位置から印字したい時には 1 4_H を入力します。

中央付近での印字時に当制御コードを使用すれば、スペースコードを入力して桁の移動をする必要はなく、また決まった位置に印字する時にも使用します。

ESC s
[名称]
[コード]
[機能]

スクリプト指定/解除

1 B_H 7 3_H <n>

文字の右上、右下に印字するスクリプト文字を指定、解除します。

<n> = 3 0_H または 0 0_H スクリプトを解除します。

<n> = 3 1_H または 0 1_H スーパースクリプトを指定します。

<n> = 3 2_H または 0 2_H サブスクリプトを指定します。

A₂ 文字の上部に印字されるのがスーパースクリプト

B₂ 文字の下部に印字されるのがサブスクリプト

スクリプトのフォントは8×9ドットのみで、印字可能な文字は0~9です。

従ってスクリプト指定後のデータは3 0_H~3 9_Hとなり、この範囲外はスペースとなります。

指定されている文字フォント、及び倍幅指定により印字位置も移動します。

ANK8X16

cm² cm² cm² cm²
CO₂ CO₂ CO₂ CO₂

ANK16X16

cm² cm² cm² cm²
CO₂ CO₂ CO₂ CO₂

ANK16X24

cm² cm² cm² cm²
CO₂ CO₂ CO₂ CO₂

ANK24X24

cm² cm² cm² cm²
CO₂ CO₂ CO₂ CO₂

ESC <n>	
〔名称〕	文字間スペース量指定
〔コード〕	1 B _H <n>
〔機能〕	文字と文字との間隔をドット単位で指定します。 <n>はドット単位のスペース量で 0 0 _H ≦ <n> ≦ 0 8 _H としてください。 電源投入時は 1 ドット となっています。 ESC SP と同じです。
ESC w	
〔名称〕	縦倍幅拡大指定／解除
〔コード〕	1 B _H 7 7 _H <n>
〔機能〕	英数、カナ文字、漢字の縦倍幅拡大の指定、解除を行います。 <n> = 3 0 _H または 0 0 _H 縦倍幅拡大を解除します。 <n> = 3 1 _H または 0 1 _H 縦倍幅拡大を指定します。 ESC N と同じです。
ESC v	
〔名称〕	ステータス要求
〔コード〕	1 B _H 7 6 _H 0 0 _H
〔機能〕	プリンタのペーパーの状態とヘッドアップの状態を出力します。 出力コードは □ シリアル出力について (I-18) を参照してください。 3 バイト目が NULL コード (0 0 _H) でない場合は 3 バイト目を含めて無視 します。
FS &	
〔名称〕	漢字モード指定
〔コード〕	1 C _H 2 6 _H
〔機能〕	漢字モードを指定します。 以後、漢字コード 2 バイトで 1 文字となります。 ESC K と同じです。
FS DC 4	
〔名称〕	横倍幅拡大解除
〔コード〕	1 C _H 1 4 _H
〔機能〕	SO、ESC SO、ESC W1、FS SO による横倍幅拡大指定を解除します。 DC 4、ESC S I、ESC W 0 と同じです。

FS E

〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

ヘッド通電時間調整

1 C_H 4 5_H 〈n〉

ヘッド通電時間の定格エネルギーに対する比率を選択します。

$30_H \leq \langle n1 \rangle \leq 36_H$ または $00_H \leq \langle n1 \rangle \leq 06_H$

〈n〉 = 30_H または 00_H 75.0%

〈n〉 = 31_H または 01_H 87.5%

〈n〉 = 32_H または 02_H 100.0%

〈n〉 = 33_H または 03_H 112.5%

〈n〉 = 34_H または 04_H 125.0%

〈n〉 = 35_H または 05_H 137.5%

〈n〉 = 36_H または 06_H 150.0%

ヘッド通電時間の調整は本コマンド実行後の次の行から有効となります。

(指定範囲外は 02_H となります)

電源投入時は、〈n〉 = 02_H (100%) です。

本コマンドは記録紙の種類による濃度差を調整するものです。

FS SO

〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

横倍幅拡大指定

1 C_H 0 E_H

以後 受信した英数 カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。

SO、ESC SO、ESC W1 と同じです。

FS V

〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

カットフィード

1 C_H 5 6_H 〈n〉

カット後の記録紙送りの長さを 〈n〉 mm で指定します。

$30_H \leq \langle n1 \rangle \leq 39_H$ または $00_H \leq \langle n1 \rangle \leq 09_H$ の範囲内を指定し、この範囲外は 39_H として処理します。

30_H の時にはカット後の紙送りはせず、範囲内の数値が入力されていると、カット動作後に指定された長さの紙送りを行います。

フルカット、パーシャルカットの両方に有効です。

カットコードの入力前に指定する必要があります。

電源投入時は、初期値 2 でカット後に 2mm の紙送りを行います。

禁止する場合は、改めて 30_H または 00_H を設定する必要があります。

FS W

〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

4倍角指定/解除

1 C_H 5 7_H 〈n〉

文字の4倍角印字の指定、解除を行います。

〈n〉 = 30_H または 00_H 4倍角印字を解除します。

〈n〉 = 31_H または 01_H 4倍角印字を指定します。

FS e

[名称]
[コード]
[機能]

縦、横拡大率指定

1 C_H 6 5_H <n 1> <n 2>

文字を <n 1> <n 2> で指示された値で拡大します。

<n 1> は、縦の倍率を指示します。

$3 1_H \leq \langle n 1 \rangle \leq 3 4_H$ または $0 1_H \leq \langle n 1 \rangle \leq 0 4_H$

<n 2> は、横の倍率を指示します。

$3 1_H \leq \langle n 2 \rangle \leq 3 4_H$ または $0 1_H \leq \langle n 2 \rangle \leq 0 4_H$

範囲外は、1 として処理します。

当制御コードによる指定は他の拡大制御コードより優先されます。

当制御コードで 2 倍以上の値を指定し、拡大印字した場合、他の拡大制御コードを入力されても無視されます。

他の拡大制御コードを使用する場合は、当制御コードにより縦、横 1 倍の指定をしない必要があります。

縦、横 1 倍の時のみ、他の拡大制御コードが使用できます。

電源投入時の初期値は縦、横 各 1 倍です。

FS .

[名称]
[コード]
[機能]

漢字モード解除

1 C_H 2 E_H

漢字モードを解除します。

ESC H と同じです。

FS *

[名称]
[コード]
[機能]

ビットイメージの登録/印字

1 C_H 2 A_H <m> <n 1> <n 2> <d 1> . . . <d n>

ビットイメージを登録、または 印字を行います。

1) <m> は動作モードを示します。

m	動作	内 容
6 1 _H	印字	イメージバッファ上にあらかじめ展開されているビットイメージデータを <n 1> <n 2> で指定される領域で印字します。
6 2 _H	登録	<n 1> <n 2> で指定されるライン数分のイメージデータをイメージバッファ上に展開します。
6 3 _H	登録 印字	<n 1> <n 2> で指定されるライン数分のイメージデータをイメージバッファ上に展開し、その後印字します。
6 4 _H	印字 登録	<n 1> <n 2> で指定されるライン数分のイメージデータを 1 ラインごとに印字すると同時にイメージバッファ上に展開します。
6 5 _H	印字	<n 1> <n 2> で指定されるライン数分のイメージデータを 1 ラインごとに印字します。

2) $\langle n1 \rangle \langle n2 \rangle$ は垂直方向の印字ライン数を指定します。

$61_H \leq \langle m \rangle \leq 64_H$ の場合

$1 \leq \langle n1 \rangle \langle n2 \rangle \leq 832$

$01_H \leq \langle n1 \rangle \langle n2 \rangle \leq 0340_H$

$\langle m \rangle = 65_H$ の場合

$1 \leq \langle n1 \rangle \langle n2 \rangle \leq 65535$

$01_H \leq \langle n1 \rangle \langle n2 \rangle \leq FFFF_H$

3) $\langle d1 \rangle \sim \langle dn \rangle$ は展開するイメージです。

データ数は、印字ライン数×1ライン分のバイト数 (72) となります。

$\langle m \rangle = 61_H$ の場合 $\langle d1 \rangle \sim \langle dn \rangle$ は不要です。

当機は1ラインが576ドットありますので、次の構成となります。

bit				bit			
7	6	5	4	3	2	1	0
1		2				72	
73		74				144	
145		146				216	
						72n	
							第1ライン
							第2ライン
							第3ライン
							第nライン

1ラインは72バイトで構成されています。

320ラインまでビットイメージを展開する時の $\langle n1 \rangle \langle n2 \rangle$ の値は

320をHEXコードにすると、 0140_H ですので、 $n1 = 01_H$

$n2 = 40_H$ となります。

$\langle d1 \rangle \sim \langle dn \rangle$ の総バイト数は、 $320 \times 72 = 23040$ バイト となります。

4) リスタ、テキストの制御について

$\langle m \rangle$ が $61_H \sim 63_H$ の場合には、文字と同様にリスタ、テキストの制御も有効です。

$\langle m \rangle$ が 64_H の場合には入力されるデータを順に印字、登録されますが、リスタ、テキストの制御は有効ではありません。

$\langle m \rangle$ が 65_H の場合には入力されるデータを順に印字するのみです、リスタ、テキストの制御は有効ではありません。

5) $\langle m \rangle = 65_H$ の時の注意

印字スピードはデータの転送間隔に左右されます。

例えば、転送スピードを1ms間隔だとすると、1ライン分の転送でも

72ms かかり、これは1.7mm/s (約14ドットライン/秒) の印字スピードになります。

印字スピードにより印字濃度差が出る場合があります。

[注 意]

印字、停止を繰り返して行う間欠印字の場合、ギヤのバックラッシュやゴムローラーの弾性のためモーターの再起動時に印字が繋がらず、印字がつぶれたり、白く線が入る場合があります。

例えば30秒ごとにイメージを印字するような場合において前回の印字の最後と今回の印字の最初とが正確につながらない場合があります。

これを防ぐため印字は出来るだけ連続して印字し、間欠印字を避けてください。

DC2 S

[名 称]
[コード]
[機 能]

漢字フォント指定

1 2_H 5 3_H <n>

漢字のドットフォントの指定を行います。

<n> = 3 0_H または 0 0_H 24×24 ドットを指定。

<n> = 3 1_H または 0 1_H 16×16 ドットを指定。

電源投入時は、24×24 ドットが指定されています。

GS h

[名称]
[コード]
[機能]

バーコードの高さ指定
 $1D_H \quad 68_H \quad \langle n \rangle$
 バーコードの印字高さを $\langle n \rangle$ ドットで指定します。
 $00_H \leq \langle n \rangle \leq 60_H$ (96ドット、12mm)
 00_H はバーコードの印字を行いません。
 60_H 以上は、 60_H として処理します。
 電源投入時は、10mm (80ドット、 50_H) と指定されます。

GS k

[名称]
[コード]
[機能]

バーコード印字
 $1D_H \quad 6B_H \quad \langle n \rangle \langle d1 \rangle \langle d2 \rangle \dots \langle dn \rangle \text{ NULL}$
 バーコードの種類を指定し、印字します。
 1) $\langle n \rangle$ でバーコードの種類を指定します。

n		種類
00_H	30_H	UPC-A
01_H	31_H	
02_H	32_H	JAN13
03_H	33_H	JAN8
04_H	34_H	CODE39
05_H	35_H	ITF
06_H	36_H	CODABAR (NW7)

01_H 、 31_H 及び上記値以外の場合、印字動作を行いません。

2) $\langle d \rangle$ で印字するデータを指定します。

種類	データ数	チェックデジット
UPC-A	11桁 d1~d11	有り
JAN13	12桁 d1~d12	有り
JAN8	7桁 d1~d7	有り
CODE39	可変 d1~d12	有り
ITF	可変 d1~d20	無し
CODABAR	可変 d1~d20	無し

ITFは必ず偶数桁にしてください。

データの最後には必ずNULLコード (00_H) を入力してください。

例) JAN8 $1D_H \quad 6B_H \quad 33_H \quad 31_H \quad 32_H \quad 33_H \quad 34_H \quad 35_H \quad 36_H \quad 37_H \quad 00_H$

3) 指定できるコード範囲。

種類	指定可能コード範囲
UPC-A JAN13 JAN8 ITF	'0' ~ '9'
CODE39	'0' ~ '9'、'A' ~ 'Z'、'SP' '\$' '%' '+' '-' '.' '/'
CODABAR	'0' ~ '9'、 '-' '\$' ':' '/' ':' '+'

4) バーコード印字後、行間スペース量の紙送りを行います。

- 5) バーコードの高さは一度の指定で12mmまでしか印字できませんが、次の様にすれば12mm以上でも印字できます。
また、左右に通常の文字を印字する事も出来ます。
右の例は次の様に入力して印字させた
ものです。



(i) CODABAR の文字データを入力して印字

(ii) 行間スペース量を0として
バーコードデータを印字

(iii) バーコードデータを印字

(iv) 行間スペース量を元に戻し

規格、OK/NG、バーコードの文字を印字

(注1) バーコードの位置は印字位置指定 (ESC+1) を利用します。

(注2) バーコードの印字前にバーコードの高さ (例の場合10mm)、
バーサイズを指定しなければなりません。

(注3) 同一行に文字を印字させた時に、バーコードの連続部分に印字の薄い
部分が出る場合があります。

GS w

[名称]

[コード]

[機能]

バーコード、バーコードサイズ

1D_H 77_H <n1> <n2>

<n1> でナローバーの幅を指定します。

<n2> でワイドバーの幅を指定します。

<n1>、<n2> とも次の範囲内で指定します。

01_H ≤ <n> ≤ 18_H (24ドット、3mm)

00_H は01_H、19_H 以上は18_H として処理します。

電源投入時は、n1=02_H、n2=05_Hと指定されます。

UPC-A、JAN13、JAN8 では <n1> のみ使用しますが、必ず <n2> も入力
してください。

GS x
 [名称]
 [コード]
 [機能]

二次元バーコード (QRコード) 印字
 $1D_H \quad 78_H \quad \langle n1 \rangle \langle n2 \rangle \langle d1 \rangle \langle d2 \rangle \dots \langle dn \rangle$
 QRコードを印字します。

1) $\langle n1 \rangle$ 誤り訂正レベルを指定します。

訂正レベル (復元レベル)	$\langle n1 \rangle$
L (7%)	$4C_H$
M (15%)	$4D_H$
Q (25%)	51_H
H (30%)	48_H

上記以外はレベル “M” として処理します。

2) $\langle n2 \rangle$ データ数を指定します。

誤り訂正レベルにより入力できるデータ数が異なります。

訂正レベル	$\langle n2 \rangle$ 最大データ数
L	$154 (9A_H)$
M	$122 (7A_H)$
Q	$86 (56_H)$
H	$64 (40_H)$

最大値を越える値や 00_H の場合は無効とし、次のデータを通常のデータとして処理します。

3) $\langle d \rangle$ 印字するデータを指定します。

$$00_H \leq \langle d \rangle \leq FF_H$$

データ中にシフト JIS コードによる漢字のデータが含まれていても問題ありませんが、漢字 1 文字は 2 バイトの計算となります。

例) 誤り訂正レベル “L”、印字データ「ナダ電子」の場合

$1D_H \quad 78_H \quad 4C_H \quad 08_H \quad 83_H \quad 69_H \quad 83_H \quad 5F_H \quad 93_H \quad 64_H \quad 8E_H \quad 71_H$

4) QR コード印字後、行間スペース量の紙送りを行います。

QR コードの上下左右には 8 ドット以上のマージン (空白) が必要です。

スペースコードを左右に入力したり、改行コードで上下にスペースを設けてください。

5) 同一行に文字あるいは他の QR コードを印字することも可能です。



指定された印字位置からの QR コードの印字が最大印字幅を越える場合は次の行のデータとして印字処理されます。

6) QR コードの仕様について

シンボルサイズ	モデル2
1セルの構成	印字ドット4個
1セルの大きさ	$0.25\text{mm} \times 0.25\text{mm}$
全体の大きさ	誤り訂正レベルとデータ量で変化
イメージの展開	バイナリモード

[注 意]

読取装置の性能や印字面の汚れ等の読取環境により、正常に読み取れない場合があります。

ヘッド通電時間調整コード (FS E) を使用し、印字品質を調整してください。

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

シフト J I S 漢字指定

漢字を印字させる場合には通常 $\boxed{\text{ESC}} + \boxed{\text{K}}$ により漢字モード指定とし、J I S 第一、第二水準の 2 バイトコードにより漢字を印字しますが、エスケープシーケンスを使用しなくても、シフト J I S コードにより直接漢字コードを指定することが出来ます。

例) “漢字” を印字する場合 (内の数字は 1 6 進コードです)

エスケープシーケンスでの設定

$\boxed{\text{1B}} + \boxed{\text{4B}} + \boxed{\text{34}} + \boxed{\text{41}} + \boxed{\text{3B}} + \boxed{\text{7A}} + \boxed{\text{1B}} + \boxed{\text{48}} + \boxed{\text{0D}}$
ESC + K “漢” “字” ESC + H CR

シフト J I S コードでの設定

$\boxed{\text{8A}} + \boxed{\text{BF}} + \boxed{\text{8E}} + \boxed{\text{9A}} + \boxed{\text{0D}}$
“漢” “字” CR

□ キャラクタ・コード表

				b7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b6	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1
				b5	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	1
				b4	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1
b3	b2	b1	b0		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
0	0	0	0	0			SP	0	@	P	'	p			SP	一	タ	ミ			
0	0	0	1	1			!	1	A	Q	a	q			。	ア	チ	ム			
0	0	1	0	2		DC2	”	2	B	R	b	r			「	イ	ツ	メ			
0	0	1	1	3			#	3	C	S	c	s			」	ウ	テ	モ			
0	1	0	0	4		DC4	\$	4	D	T	d	t			、	エ	ト	ヤ			
0	1	0	1	5			%	5	E	U	e	u			・	オ	ナ	ユ			
0	1	1	0	6			&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ			
0	1	1	1	7			'	7	G	W	g	w			ア	キ	ヌ	ラ			
1	0	0	0	8		CAN	(8	H	X	h	x			イ	ク	ネ	リ			
1	0	0	1	9)	9	I	Y	i	y			ウ	ケ	ノ	ル			
1	0	1	0	A	LF		*	:	J	Z	j	z			エ	コ	ハ	レ			
1	0	1	1	B		ESC	+	;	K	[k	{			オ	サ	ヒ	ロ			
1	1	0	0	C		FS	,	<	L	¥	l				ヤ	シ	フ	ワ			
1	1	0	1	D	CR	GS	-	=	M]	m	}			ユ	ス	ヘ	ン			
1	1	1	0	E	SO		.	>	N	^	n	~			ヨ	セ	ホ	°			
1	1	1	1	F			/	?	O	_	o	SP			ツ	ソ	マ	°			

漢字コード表の見方

通常数字は、0, 1, 2, … 7, 8, 9, 10, 11, 12 … となりますが、当コード表では、0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, A, B, C, D, E, F, 10, 11, 12 … となります。表1は、ひらがな部のコード表の一部ですが、「ぐ」は、シフトJISでは82AE、JISでは2430 と表すことがわかります。

表1を理解しやすい様に表すと表2の様になり、「ず」は、シフトJISでは82B8、JISでは243A と表すことがわかりました。

<表1>

	シフトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
	8 2 A E	2 4 3 0	ぐ け げ こ	ご さ ざ し	じ す ず せ	ぜ そ ぞ た

<表2>

シフトJIS	JIS	
8 2 A E	2 4 3 0	ぐ
8 2 A F	2 4 3 1	け
8 2 B 0	2 4 3 2	げ
8 2 B 1	2 4 3 3	こ
8 2 B 2	2 4 3 4	ご
8 2 B 3	2 4 3 5	さ
8 2 B 4	2 4 3 6	ざ
8 2 B 5	2 4 3 7	し
8 2 B 6	2 4 3 8	じ
8 2 B 7	2 4 3 9	す
8 2 B 8	2 4 3 A	ず
8 2 B 9	2 4 3 B	せ
8 2 B A	2 4 3 C	ぜ
8 2 B B	2 4 3 D	そ
8 2 B C	2 4 3 E	ぞ
8 2 B D	2 4 3 F	た

これらのことにより、「神戸市東灘区」は表3の様になります。

<表3>

シフトJIS	JIS	
9 0 5 F	3 F 4 0	神
8 C C B	3 8 4 D	戸
8 E 7 3	3 B 5 4	市
9 3 8 C	4 5 6 C	東
9 3 E 5	4 6 6 7	灘
8 B E 6	3 6 6 8	区

漢字コード表 (JIS第1水準)

	ｼﾌﾄJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
記	8 1 3 F	2 1 2 0		, . . :	; ? ! `	° ´ ˘ ˙
	8 1 4 F	2 1 3 0	˘ ˘ ˘ ˘	˘ ˘ ˘ ˘	全々々々	— — — /
	8 1 5 F	2 1 4 0	˘ ˘ ˘ ˘	˘ ˘ ˘ ˘	“ ” ()	[] []
	8 1 6 F	2 1 5 0	{ } < >	《 》 「 」	『 』 【 】	+ - ± ×
	8 1 8 0	2 1 6 0	÷ = ≠ <	> ≤ ≥ ∞	∴ ♂ ♀ °	′ ″ °C ¥
	8 1 9 0	2 1 7 0	\$ ¢ £ %	# & * @	§ ☆ ★ ○	● ◎ ◇
	8 1 9 E	2 2 2 0	◆ □ ■	△ ▲ ▽ ▼	※ 〒 → ←	↑ ↓ =
号	8 1 A E	2 2 3 0			ε ≡	≤ ≥ < >
	8 1 B E	2 2 4 0	∪ ∩		∧ ∨	↔ ⇒ ⇐ ∇
	8 1 C E	2 2 5 0	∃			∠ ⊥ ˆ ∂
	8 1 D E	2 2 6 0	▽ ≡ ≐ ≐	》 √ ∞ ∞	∴ ∫ ∫	
	8 1 E E	2 2 7 0	∇ ≡ ≐ ≐	# b ♪ †	‡ †	○
英・ 数 字	8 2 4 F	2 3 3 0	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9	L M N O
	8 2 5 F	2 3 4 0	A B C	D E F G	H I J K	
	8 2 6 F	2 3 5 0	P Q R S	T U V W	X Y Z	
	8 2 8 0	2 3 6 0	a b c	d e f g	h i j k	l m n o
	8 2 9 0	2 3 7 0	p q r s	t u v w	x y z	
ひ ら が な	8 2 9 E	2 4 2 0	あ あ い	い う え	え お お	が き ぎ く
	8 2 A E	2 4 3 0	ぐ け げ こ	ご さ ざ し	じ す ず	ぜ そ ぞ た
	8 2 B E	2 4 4 0	だ ち ぢ っ	つ づ て で	と ど な に	ぬ ね の は
	8 2 C E	2 4 5 0	ば ぱ ひ び	び ふ ぶ ぶ	へ べ ぺ ほ	ぼ ぽ ま み
	8 2 D E	2 4 6 0	む め も ゃ	や ゆ ゅ よ	よ ら り る	れ ろ わ わ
	8 2 E E	2 4 7 0	み ゑ を ん			
カ タ カ ナ	8 3 3 F	2 5 2 0	ア ア イ	イ ウ エ	エ オ オ	ガ キ ギ ク
	8 3 4 F	2 5 3 0	グ ケ ゲ コ	ゴ サ ザ シ	ジ ス ズ	ゼ ソ ゾ タ
	8 3 5 F	2 5 4 0	ダ チ デ ッ	ツ ズ テ デ	ト ド ナ ニ	ヌ ネ ノ ハ
	8 3 6 F	2 5 5 0	バ パ ヒ ビ	ピ フ ブ プ	ヘ ベ ペ ホ	ボ ポ マ ミ
	8 3 8 0	2 5 6 0	ム メ モ ャ	ヤ ユ ヨ	ヨ ラ リ ル	レ ロ ヲ
	8 3 9 0	2 5 7 0	ヰ エ ヲ	ヴ カ ケ		
ギ文 リ シ ア字	8 3 9 E	2 6 2 0	Α Β Γ	Δ Ε Ζ Η	Θ Ι Κ Λ	Μ Ν Ξ Ο
	8 3 A E	2 6 3 0	Π Ρ Σ Τ	Υ Φ Χ Ψ	Ω	
	8 3 B E	2 6 4 0	α β γ	δ ε ζ η	θ ι κ λ	μ ν ξ ο
	8 3 C E	2 6 5 0	π ρ σ τ	υ φ χ ψ	ω	
ロ シ ア 文 字	8 4 3 F	2 7 2 0	А Б В	Г Д Е Ё	Ж З И Й	К Л М Н
	8 4 4 F	2 7 3 0	О П Р С	Т У Ф Х	Ц Ч Ш Щ	Ъ Ы Ь Э
	8 4 5 F	2 7 4 0	Ю Я			
	8 4 6 F	2 7 5 0	а б в	г д е ё	ж з и й	к л м н
	8 4 8 0	2 7 6 0	о п р с	т у ф х	ц ч ш щ	ъ ы ь э
	8 4 9 0	2 7 7 0	ю я			
線 枠	8 4 9 E	2 8 2 0	— ㄱ	ㄴ ㄷ ㄹ ㅊ	ㅋ ㅌ ㅍ ㅑ	ㅓ ㅕ ㅗ ㅛ
	8 4 A E	2 8 3 0	ㅜ ㅠ ㅝ ㅞ	ㅟ ㅠ ㅡ ㅢ	ㅣ ㅤ ㅥ ㅦ	ㅧ ㅨ ㅩ ㅪ
	8 4 B E	2 8 4 0	+			
	ｼﾌﾄJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
ア	889E 88AE 88BE	3020 3030 3040	亜 啞 娃 旭 葦 芦 鯨 粟 裕 安 庵	阿 哀 愛 挨 梓 庄 幹 扱 按 暗 案 闇	始 逢 葵 茜 宛 姐 虹 飴 鞍 杏	穠 惡 握 渥 絢 綾 鮎 或
イ	88BE 88CE 88DE 88EE 893F	3040 3050 3060 3070 3120	夷 委 威 尉 萎 衣 謂 違 稻 茨 芋 鯛 院 陰 隱	惟 意 慰 易 遺 医 井 亥 允 印 咽 員 韻 吋	椅 為 以 伊 域 育 畏 異 因 姻 郁 磯 引 飲	位 依 偉 囿 移 維 緯 胃 一 耄 溢 逸 淫 胤 蔭
ウ	893F 894F 895F	3120 3130 3140	確 臼 渦 嘘 雲	右 宇 蔚 蔚 鰻	烏 羽 迂 雨 姥 厥 浦 瓜	卯 鶺 窺 丑 閏 樽 云 運
エ	895F 896F 8980 8990	3140 3150 3160 3170	荏 餌 叡 穎 英 衛 詠 園 堰 奄 宴 艷 苑 菌 遠	宮 嬰 影 映 銳 液 疫 益 延 怨 掩 援 鉛 駕 塩	曳 榮 永 泳 馱 悅 謁 越 沿 演 炎 焰	洩 瑛 盈 穎 閱 榎 厭 円 煙 燕 猿 縁
オ	8990 899E 89AE	3170 3220 3230	押 旺 横 屋 憶 臆 桶	於 翁 歐 毆 王 卸 牡 乙 俺	汚 甥 凹 央 襖 鶯 鷗 黃 恩 温 穩 音	奧 往 応 岡 沖 荻 億
カ	89AE 89BE 89CE 89DE 89EE 8A3F 8A4F 8A5F 8A6F 8A80 8A90 8A9E 8AAE 8ABE 8ACE 8ADE	3230 3240 3250 3260 3270 3320 3330 3340 3350 3360 3370 3420 3430 3440 3450 3460	伽 伽 佳 加 火 珂 禍 禾 迦 過 霞 蚊 介 会 解 回 魁 晦 械 外 咳 害 崖 垣 柿 蛎 鈎 覺 角 赫 較 櫃 梶 鯨 渴 叶 椀 樺 鞞 粥 刈 苺 完 官 寬 干 汗 漢 濶 灌 莞 覲 諫 貫 巖 玩 癌 眼	可 嘉 夏 嫁 稼 箇 花 苛 俄 峨 我 牙 塊 壞 廻 快 海 灰 界 皆 慨 概 涯 碍 劃 嚇 各 廓 郭 閣 隔 革 割 喝 恰 括 株 兜 竈 蒲 瓦 乾 侃 冠 幹 患 感 慣 環 甘 監 看 還 鑑 間 閑 岩 翫 贗 雁	家 寡 科 暇 茄 荷 華 菓 画 臥 芽 蛾 怪 悔 恢 懷 繪 芥 蟹 開 蓋 街 該 鎧 拈 攪 格 核 学 岳 樂 額 活 渴 滑 葛 釜 鎌 嚙 鴨 寒 刊 勘 勸 憾 換 敢 柑 竿 管 簡 緩 閑 陷 韓 館 頑 顏 願	下 化 仮 何 果 架 歌 河 蝦 課 嘩 貨 賀 雅 餓 駕 戒 拐 改 階 貝 凱 効 骸 涇 馨 蛙 殼 獲 確 穫 顎 掛 笠 檉 謁 轄 且 鯉 栢 茅 萱 姦 卷 喚 堪 姦 桓 棺 款 歡 缶 翰 肝 艦 館 丸 含 岸
キ	8ADE 8AEE 8B3F 8B4F 8B5F 8B6F 8B80	3460 3470 3520 3530 3540 3550 3560	基 奇 嬉 寄 機 機 婦 毅 軌 輝 飢 騎 祇 義 蟻 誼 黍 却 客 脚 朽 求 汲 泣	岐 希 幾 忌 氣 汽 畿 祈 鬼 龜 偽 儀 議 掬 菊 鞠 虐 逆 丘 久 灸 球 究 窮	揮 机 旗 企 季 稀 紀 微 妓 宜 戲 技 吉 吃 喫 桔 仇 休 及 吸 笈 級 糾 給	伎 危 喜 器 期 棋 棄 起 規 記 貴 疑 擬 欺 犧 疑 橘 詰 砧 杵 宮 弓 急 救 旧 牛 去 居
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シラJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
キ	8B90 8B9E 8BAE 8BBE 8BCE 8BDE	3570 3620 3630 3640 3650 3660	巨拒拋挙 供俠僑 彊怯恐恭 鏡響饗驚 勤均巾錦 謹近金吟	渠虚許距 兇競共凶 挾教橋況 仰凝堯曉 斤欣欽琴 銀	鋸漁禦魚 協匡卿叫 狂狹矯胸 業局曲極 禁禽筋緊	亨享京強 喬境峽鄉 脅興蓄鄉 玉桐秆僅 芹菌衿襟
ク	8BDE 8BEE 8C3F 8C4F	3660 3670 3720 3730	駒具愚虞 掘窟沓 薰訓群軍	九俱句 喰空偶寓 靴轡窪熊 郡	区狗玖矩 遇隅串櫛 隈彙栗繰	苦軀馭駟 釧屑屈君 桑鋏勲
ケ	8C4F 8C5F 8C6F 8C80 8C90 8C9E 8CAE 8CBE	3730 3740 3750 3760 3770 3820 3830 3840	契形徑恵 経繼繫野 劇載擊激 儉倦健兼 鍵檢權牽 言諺限	卦袈祁 慶慧憩掲 荃荊蚩計 隙桁傑欠 券劍喧圈 犬献研硯 齧元原巖	係傾刑兄 携敬景桂 詣警輕頸 決潔穴結 堅嫌建憲 絹具肩見 幻弦減源	啓圭珪型 溪畦畦稽 鷄芸迎系 血訣月件 懸拳捲 謙賢軒遣 玄現絃
コ	8CBE 8CCE 8CDE 8CEE 8D3F 8D4F 8D5F 8D6F 8D80 8D90 8D9E 8DAE	3840 3850 3860 3870 3920 3930 3940 3950 3960 3970 3A20 3A30	乎袴 湖狐糊 伍午吳 乞鯉交 后喉坑 弘恒慌 浩港溝 腔膏航 項香高 告国穀 紺良魂	個古呼固 股胡孤虎 娛後御悟 侯候倖光 垢好孔孝 拘控攻昂 皇硬稿糠 行衡講貢 剛劫号合 鵠黒獄漉 困坤壘婚	姑孤己庫 誇跨鈷雇 梧檣瑚碁 公功効勾 晃更杭巷 紅紘絞網 購郊醉鉞 壕拷濠豪 腰甌忽惚 恨懇昏昆	弧戸故枯 顧鼓五互 語誤護酬 厚口向康 梗構庚洪 耕考江肱 砧考肯降 轟鋼閤克 骨趨克刻 根栢混痕
サ	8DAE 8DBE 8DCE 8DDE 8DEE 8E3F 8E4F 8E5F	3A30 3A40 3A50 3A60 3A70 3B20 3B30 3B40	些挫采 裘坐座 歳濟災 材罪財 咋搾昨 察撈撮 三傘参 酸餐斬	佐又唆嗟 債催再最 犀碎砦祭 坂阪堺榭 柵窄策索 擦札殺薩 慘撒散棧 殘	左差查沙 哉塞妻宰 斎細菜裁 肴咲崎埼 錯桜鮭筵 雜阜鯖笹 燦珊産算	瑳砂詐鎖 彩才採栽 載際劑在 碯驚作削 匙鷺冊刷 鏑鮫皿晒 纂蚕贄贊
シ	8E5F 8E6F 8E80 8E90	3B40 3B50 3B60 3B70	姉姿子屍 死氏獅祉 諮資賜雌	仕仔伺 市師志思 私糸紙紫 飼齒事似	使刺司史 指支孜斯 肢脂至視 侍兒字寺	嗣四士始 施旨枝止 詞詩試誌 慈持時
	シラJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
シ	8E9E 8EAE 8EBE 8ECE 8EDE 8EEE 8F3F 8F4F 8F5F 8F6F 8F80 8F90 8F9E 8FAE 8FBE 8FCE 8FDE 8FEE 903F 904F 905F 906F	3C20 3C30 3C40 3C50 3C60 3C70 3D20 3D30 3D40 3D50 3D60 3D70 3E20 3E30 3E40 3E50 3E60 3E70 3F20 3F30 3F40 3F50	次滋治 式識鳴 疾質実 斜煮社 酌积錫 腫趣酒 宗就 襲讐 汁洪 術述 潤盾 書薯 勝匠 庄床 樵沼 笑粧 鉦鍾 情擾 拭植 娠寢 神秦 塵壬尋	爾璽痔磁 軸穴零七 篠悒柴芝 者謝車遮 寂弱惹主 儒受呪寿 修愁拾洲 輯週酋酬 縱重銃叔 峻春瞬竣 巡遵醇順 諸助叙女 召哨商唱 彰承抄招 涉湘燒焦 菖蔣蕉衝 鞘上丈丞 淨状豊穰 燭織職色 心慎振新 芯薪親診 尽腎訊迅	示而耳自 叱執失嫉 屢蕊縞舍 蛇邪借勺 取守手朱 授樹綬需 秀秋終繡 集醜什住 夙宿淑祝 舜駿准循 処初所暑 序徐恕鋤 嘗獎妾娼 掌捷昇昌 照症省硝 裳訟証詔 乘冗剩城 蒸讓釀錠 触食蝕辱 晋森榛浸 身辛進針 陣	蒔辞汐鹿 室悉湿漆 写射捨赦 尺杓灼爵 殊狩珠種 囚収周蒐 習臭舟戎 充十從 縮肅塾 旬楯殉 曙渚庶 除傷償 宵將小 昭晶松 礁祥称 詳象賞 場壤嬖 囑埴飾 尻伸信 深申疹 震人仁刃
ス	906F 9080 9090 909E	3F50 3F60 3F70 4020	逗吹垂帥 瑞髓崇嵩 澄摺寸	推水炊睡 数枢趨雛	筭詎 翠哀遂 据杉栢菅	須醉凶厨 醉錐錘隨 頗雀裾
セ	909E 90AE 90BE 90CE 90DE 90EE 913F 914F	4020 4030 4040 4050 4060 4070 4120 4130	整星晴棲 誓請逝醒 石積籍績 窃節説雪 扇撰栓梅 織羨腺 前善漸然	世瀨畝是 栖正清牲 青静斉税 脊責赤跡 絶舌蟬仙 泉浅洗染 舛船薦詮 全禅繕膳	凄制勢姓 生盛精聖 脆隻席惜 蹟碩切拙 先千占宣 潜煎煽旋 賤踐選遷 糰	征性成政 声製西誠 戚斥昔析 接撰折設 專尖川戰 穿箭線 錢銑閃鮮
ソ	914F 915F 916F 9180 9190 919E 91AE	4130 4140 4150 4160 4170 4220 4230	狙疏疎礎 双叢倉喪 操早曹巢 草莊葬蒼 臟藏贈 属賊族統	祖租粗素 壯奏爽宋 槍槽漕燥 藻装走送 造促側則 卒袖其揃	噌塑岨 組蘇訴阻 層匣忽想 争瘦相窓 遭鎗霜騷 即息捉束 存孫尊損	措曾曾楚 迦鼠僧創 搜掃挿搔 糟総綜聡 像增憎俗 測足速 村遜
夕	91AE 91BE	4230 4240	太汰訖唾	墮妥惰打	柁舵梢陀	他多 馱驢体堆
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
夕	9 1 C E 9 1 D E 9 1 E E 9 2 3 F 9 2 4 F 9 2 5 F	4 2 5 0 4 2 6 0 4 2 7 0 4 3 2 0 4 3 3 0 4 3 4 0	対耐岱帯 退逮隊黛 宅托扱拓 叩但達 丹单嘆坦 胆蛋誕鍛	待怠態戴 鯛代台大 沢濯琢託 辰奪脱異 担探旦歎 団壇彈断	替泰滯胎 第醜題鷹 鐸濁諾茸 堅辿棚谷 淡湛炭短 暖檀段男	腿苔袋貸 滝瀧卓啄 凧蛸只 狸鱈樽誰 端筆綻耽 談
チ	9 2 5 F 9 2 6 F 9 2 8 0 9 2 9 0 9 2 9 E 9 2 A E 9 2 B E	4 3 4 0 4 3 5 0 4 3 6 0 4 3 7 0 4 4 2 0 4 4 3 0 4 4 4 0	弛恥智池 逐秩室茶 註耐鑄駐 帖帳庁 聴脹腸蝶 沈珍賃鎮	痴稚置致 嫡着中仲 標瀦猪苧 弔張彫微 調諫超跳 陳	蜘蛛馳築 宙忠抽昼 著貯丁兆 懲挑暢朝 銚長頂鳥	值知地 畜竹筑蓄 柱注虫衷 凋喋寵 潮牒町眺 勅抄直朕
ツ	9 2 B E 9 2 C E 9 2 D E	4 4 4 0 4 4 5 0 4 4 6 0	槻佃漬柘 釣鶴	津墜椎 辻蔦綴鏢	槌追鎚痛 椿潰坪壺	通塚梅搦 孀紬爪吊
テ	9 2 D E 9 2 E E 9 3 3 F 9 3 4 F 9 3 5 F	4 4 6 0 4 4 7 0 4 5 2 0 4 5 3 0 4 5 4 0	亭低 悌抵挺提 邸鄭釘 徹撒轍迭 点伝殿澱	停偵荆貞 梯汀碇禎 鼎泥摘擢 鉄典填天 田電	呈堤定帝 程締艇訂 敵滴的笛 展店添纏	底庭廷弟 諦蹄遁 適鏑溺哲 甜貼転顛
ト	9 3 5 F 9 3 6 F 9 3 8 0 9 3 9 0 9 3 9 E 9 3 A E 9 3 B E 9 3 C E	4 5 4 0 4 5 5 0 4 5 6 0 4 5 7 0 4 6 2 0 4 6 3 0 4 6 4 0 4 6 5 0	登菟賭途 凍刀唐塔 盜洵湯涛 董蕩藤 動同堂導 得徳洸特 鳶苦寅酉	都鍍硯吐 塘套宕島 灯燈当痘 討膳豆踏 懂撞洞瞳 督秃篤毒 滯噸屯惇	堵塗妬屠 努度土奴 嶋悼投搭 涛等答筒 逃透鏝陶 童胴萄道 独読枋橡 敦沌豚遁	徒斗杜渡 怒倒党冬 東桃棒棟 糖統到 頭騰鬪働 銅峠鶉匿 凸突椽届 頓吞曇鈍
ナ	9 3 D E 9 3 E E	4 6 6 0 4 6 7 0	奈那内乍 軟難汝	凧薙謎灘	捺鍋檣馴	縄啜南楠
ニ	9 3 E E 9 4 3 F	4 6 7 0 4 7 2 0	二 如尿葦	尼弍迹匂 任妊忍認	賑肉虹廿	日乳入
ヌ	9 4 3 F	4 7 2 0			濡	
ネ	9 4 3 F 9 4 4 F	4 7 2 0 4 7 3 0	念捻撚燃	粘	襦衿寧	葱猫熱年
ノ	9 4 4 F 9 4 5 F	4 7 3 0 4 7 4 0	農覗蚤	乃迺之	莖囊惱濃	納能腦膿
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シテJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
ハ	945F 946F 9480 9490 949E 94AE 94BE 94CE	4740 4750 4760 4770 4820 4830 4840 4850	巴 俳 靡 捋 排 煤 煤 猥 買 柏 泊 白 箔 函 箱 裕 醜 髮 伐 罰 叛 帆 搬 斑 采 煩 頒 飯	把 播 霸 杷 敗 杯 盃 牌 壳 賠 陪 這 粕 舶 薄 迫 箸 肇 筭 櫨 拔 筏 閥 鳩 板 汜 汎 版 挽 晚 番 盤	波 派 琶 破 背 肺 輩 配 蠅 秤 矧 萩 曝 漠 爆 縛 幡 肌 焮 皁 嘶 塙 蛤 隼 犯 班 畔 繁 磐 蕃 蚕 蚤	婆 罵 芭 馬 倍 培 媒 梅 伯 剥 博 拍 莫 駁 麥 八 鉢 澆 発 伴 判 半 反 般 藩 販 範
ヒ	94CE 94DE 94EE 953F 954F 955F 956F	4850 4860 4870 4920 4930 4940 4950	彼 悲 扉 批 誹 費 避 非 鼻 終 稗 桧 姫 媛 紐 廟 描 病 秒 賓 頻 敏 瓶	披 斐 比 泌 飛 樋 篋 備 匹 疋 髭 彦 百 謬 倭 彪 苗 錨 鋌 蒜	匪 疲 皮 碑 秘 尾 微 枇 毘 膝 菱 肘 弼 標 氷 漂 瓢 蛭 鱗 品 彬	卑 否 妃 庇 緋 罷 肥 被 毳 眉 美 必 畢 筆 逼 粟 表 評 豹 斌 浜 瀕 貧
フ	956F 9580 9590 959E 95AE	4950 4960 4970 4A20 4A30	斧 普 浮 父 武 舞 葡 蕪 福 腹 複 憤 扮 焚 奮	不 付 埠 夫 符 腐 膚 芙 部 封 楓 風 覆 淵 弗 弘 粉 糞 紛 雰	婦 富 富 布 譜 負 賦 赴 葺 落 伏 副 沸 仏 物 鮒 文 聞	府 怖 扶 敷 阜 附 侮 撫 復 幅 服 墳 分 吻 噴 墳
ヘ	95AE 95BE 95CE	4A30 4A40 4A50	弊 柄 並 蔽 偏 変 片 篇	閉 陛 米 頁 編 辺 返 遍	丙 併 僻 壁 癖 碧 便 勉 婉 弁	兵 塀 幣 平 別 警 蔑 篋 鞭
ホ	95CE 95DE 95EE 963F 964F 965F 966F	4A50 4A60 4A70 4B20 4B30 4B40 4B50	圃 捕 步 甫 俸 包 呆 報 法 泡 烹 乏 飽 鳳 鵬 妨 棒 冒 紡 肪 撲 朴 牧 睦	補 輔 穗 募 奉 宝 峰 峯 砲 縫 胞 芳 亡 傍 剖 坊 膨 謀 貌 貿 穆 釦 勃 沒	墓 慕 戊 暮 崩 庖 抱 捧 萌 蓬 蜂 褒 妨 帽 忘 忙 銚 防 吠 頰 殆 堀 幌 奔	保 舖 鋪 母 簿 菩 倣 放 方 朋 訪 豐 邦 鋒 房 暴 望 某 北 僕 卜 墨 本 翻 凡 盆
マ	9680 9690 969E	4B60 4B70 4C20	摩 磨 魔 麻 鱒 榭 亦 俣 漫 蔓	埋 妹 昧 枚 又 抹 末 沫	每 哩 楨 幕 迄 俛 蔭 磨	膜 枕 鮪 枉 万 慢 滿
ミ	969E 96AE	4C20 4C30	味 耗 民 眠	未 魅 巳 箕	岬 密 蜜 湊	蓑 稔 脈 妙
ム	96AE	4C30	務	夢 無 牟 矛	霧 鷓 掠 婿	娘
メ	96AE 96BE	4C30 4C40	明 盟 迷 銘	鳴 姪 牝 滅	免 棉 綿 緬	冥 名 命 面 麵
	シテJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
モ	96BE 96CE 96DE	4C40 4C50 4C60	茂妄孟毛 尤戾粉貴	猛盲網耗 問悶紋門	蒙儲木默 勿	摸模 目杳勿餅
ヤ	96DE 96EE	4C60 4C70	矢厄役約	菓訳躍靖	也治夜 柳藪鏗	爺耶野弥
ユ	96EE 973F 974F	4C70 4D20 4D30	論輸唯 涌猶猷由	佑優勇友 祐裕誘遊	愉 宥幽悠憂 邑郵雄融	愈油癒 揖有柚湧 夕
ヨ	974F 975F 976F 9780	4D30 4D40 4D50 4D60	誉輿預傭 熔用窯羊 沃浴翌翼	幼妖容庸 耀葉蓉要 淀	揚搖擁曜 謠踊遙陽	予余与 楊樣洋溶 養慾抑欲
ラ	9780 9790	4D60 4D70	乱卵嵐欄	羅螺裸 濫藍蘭覽	来萊頼雷	洛絡落酪
リ	9790 979E 97AE 97BE 97CE	4D70 4E20 4E30 4E40 4E50	痢裏裡 琉留硫粒 寮料梁涼 緑倫厘林	里離陸律 隆竜龍侶 胤療瞭稜 淋憐琳臨	利吏履李 率立葎掠 慮旅虜了 糧良諒遼 輪隣鱗麟	梨理璃 略劉流溜 亮僚兩凌 量陵領力
ル	97CE 97DE	4E50 4E60	類			瑠罌淚累
レ	97DE 97EE 983F	4E60 4E70 4F20	令伶例 齡曆歷列 蓮連鍊	冷勵嶺怜 劣烈裂廉	玲礼苓鈴 恋憐漣煉	隸零靈麗 簾練聯
ロ	983F 984F 985F	4F20 4F30 4F40	楼榔浪漏 論	呂魯櫓炉 牢狼籠老	賂路露勞 聾蠟郎六	婁廊弄朗 麓祿肋録
ワ	985F 986F	4F40 4F50	倭和話 腕湾碗腕	歪賄脇惑	杵鷲互亘	鰐詫藁蕨
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

漢字コード表 (JIS第2水準)

	シテJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
一	989E	5020	弋 丐 丕			
丨	989E	5020		个 卩		
丶	989E	5020		丶 井		
丿	989E	5020			丿 乂 乖 乘	
乙	989E	5020				亂
丨	989E 98AE	5020 5030	舒			丨 豫 事
二	98AE	5030	式 于 亞	亟		
十	98AE	5030		十 亢 京	毫 亶	
人	98AE 98BE 98CE 98DE 98EE 993F 994F	5030 5040 5050 5060 5070 5120 5130	仞 亼 仞 价 佩 佰 侑 佯 俚 倚 倨 倔 偃 假 會 偕 僉 僊 傳 僂 儼 儕 儔 儻	伉 佚 估 佛 來 侖 儘 倪 倪 控 倅 倅 修 偈 做 偕 儂 僖 僞 僥 儻 儻 儻 儻	从 仍 侑 佗 佇 佖 俟 俎 倅 俛 俶 倡 倩 倅 僇 偷 傀 倅 僭 僭 僮 價 儻	仄 仆 仞 仗 侈 侏 佗 佻 俑 俚 俐 佛 俾 俯 們 倆 傅 僂 傲 僵 儉 儻 儻
儿	994F	5130			儿 兀 兒	兌 兔 兢 競
入	995F	5140	兩 兪			
八	995F	5140	兮 冀			
冂	995F	5140		冂 回 册 冉	冂 冂 菁 冕	
宀	995F 996F	5140 5150	寫 冪			宀 兔 冪 冪
彳	996F	5150	彳 決	互 冲 冰 況	冽 涸 涼 凜	
几	996F 9980	5150 5160	風			几 處 凧 凭
凵	9980	5160	凵 函			
刀	9980 9990 999E	5160 5170 5220	又 剗 剔 剪 剗 辦	刊 刖 刖 刖 剩 剗 剗 剗	刪 刮 刮 剗 劍 劍 劍 劍	剗 剗 剗 剗 剗 剗 剗 剗
	シテJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅ JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
力	9 9 9 E 9 9 A E	5 2 2 0 5 2 3 0	勛 劬 勸	劫 劬 勁 勅	勗 勞 勳 勸	飭 勗 勳 勸
勹	9 9 A E	5 2 3 0	勹 勿 匄	匄 匄 匄 匄		
匕	9 9 A E	5 2 3 0			匕	
匚	9 9 A E	5 2 3 0			匚 匚 匚	匚 匚
匚	9 9 A E	5 2 3 0				匚 區
十	9 9 B E	5 2 4 0	卅 卅 卅 卅	卅 準		
卜	9 9 B E	5 2 4 0		卜		
卩	9 9 B E	5 2 4 0		卩	卩 卩 卩 卩	
厂	9 9 B E 9 9 C E	5 2 4 0 5 2 5 0	厥 厥 厥			厂 厩 厩 厦
厶	9 9 C E	5 2 5 0	厶	參 篡		
又	9 9 C E	5 2 5 0		雙 叟	曼 變	
口	9 9 C E 9 9 D E 9 9 E E 9 A 3 F 9 A 4 F 9 A 5 F 9 A 6 F 9 A 8 0 9 A 9 0	5 2 5 0 5 2 6 0 5 2 7 0 5 3 2 0 5 3 3 0 5 3 4 0 5 3 5 0 5 3 6 0 5 3 7 0	呀 听 吭 吼 咒 呻 咀 呶 咫 晒 咤 啞 哇 啞 啞 喟 啞 啞 啞 啞 噴 嘔 噁 噫 噤 嘯 噤 嚼 嚼 噤 噤	吮 吮 吮 吝 咄 咄 咄 吝 啞 高 吟 哥 售 啞 啞 啞 啞 單 啼 喃 噴 啞 啞 啞 噪 嚙 嚙 嚙 嚙 嚙 嚙 嚙	叮 叨 呖 咏 呵 咎 呖 咸 啞 咬 哦 唏 唔 哽 啞 啞 啞 啞 喻 喇 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞	叭 叭 吁 呖 呖 呖 呖 呖 哄 哈 咨 啞 哭 哺 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 嚙 嚙 嚴 嚴
口	9 A 9 0 9 A 9 E	5 3 7 0 5 4 2 0	圈 國 圍	圓 團 圖 嗇	口 囗 囗 囗 園	囗 囗 囗
土	9 A 9 E 9 A A E 9 A B E 9 A C E 9 A D E	5 4 2 0 5 4 3 0 5 4 4 0 5 4 5 0 5 4 6 0	坩 垂 垚 坡 埤 埤 埤 埤 墅 墻 墟 墻 壘 壘 壘 壘	坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩	坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩	坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩
士	9 A D E	5 4 6 0	壯	壺 壹 壺 壺	壽	
久	9 A D E	5 4 6 0			久	
	ㄅ JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
夂	9 ADE	5 4 6 0			夂 夂	
夕	9 ADE	5 4 6 0				夕 夕 夕
大	9 ADE 9 AEE	5 4 6 0 5 4 7 0	夭 夂 夸 夾	奇 奕 奂 奎	奚 奘 奢 奠	夂 奘 奘
女	9 B 3 F 9 B 4 F 9 B 5 F 9 B 6 F	5 5 2 0 5 5 3 0 5 5 4 0 5 5 5 0	奸 妁 妝 娑 娜 娉 媠 媽 媽 嫗 媵 孃 孃 孃	倝 倝 妣 姐 婀 姪 婉 媵 嫩 嫻 嫻 嫻	姆 姨 姜 妍 娶 婢 婪 媚 嬌 嬋 嬋 嬋	妊 姚 娥 媠 媠 媠 媠 媠 媠 媠 媠 媠
子	9 B 6 F	5 5 5 0	子	孕 孚 孛 孛	孩 孰 孛 孛	學 孛 孛
宀	9 B 6 F 9 B 8 0 9 B 9 0	5 5 5 0 5 5 6 0 5 5 7 0	它 宦 宸 寃 寶	寇 崔 寔 寐	寤 實 寢 寔	宀 寔 寔 寔
寸	9 B 9 0	5 5 7 0	尅 將 專	對		
小	9 B 9 0	5 5 7 0		尔 尅		
尢	9 B 9 0	5 5 7 0		尢	尢	
尸	9 B 9 0 9 B 9 E	5 5 7 0 5 6 2 0	屨 屨 屨	屬	尸 尹 屨	屨 屨 屨
屮	9 B 9 E	5 6 2 0		屮		
山	9 B 9 E 9 B A E 9 B B E 9 B C E	5 6 2 0 5 6 3 0 5 6 4 0 5 6 5 0	岬 岷 岷 岷 崑 崑 崑 嶂 嶂 嶂	屮 岷 峇 峙 峇 峇 崑 崑 崑 崑 嶂 嶂 嶂 嶂	屹 岷 岷 岷 岷 岷 岷 岷 岷 岷 岷 岷	岷 岷 岷 岷 岷 岷 岷 岷 岷 岷 岷 岷
彡	9 B C E	5 6 5 0				彡
工	9 B D E	5 6 6 0	巫			
己	9 B D E	5 6 6 0	己 卮			
巾	9 B D E 9 B E E	5 6 6 0 5 6 7 0	帟 帟 幟 幟 帟 帟	帟 帟 帟 帟	帶 帷 幄 幟	幟 幟 幟 幟
干	9 B E E	5 6 7 0		干 并		
幺	9 B E E	5 6 7 0		幺 麼		
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
广	9 B E E 9 C 3 F	5 6 7 0 5 7 2 0	廖 廣 廡	廚 廛 廢 廡	广 庠 廂 廂 廨 廩 廬 廬	廈 廨 廨 廳 廳
廴	9 C 3 F	5 7 2 0				廴 廴
廾	9 C 4 F	5 7 3 0	廾 弃 犇 犇	犇		
弋	9 C 4 F	5 7 3 0		弋 弋		
弓	9 C 4 F	5 7 3 0		弓	弩 弭 弮 弮	彈 彌 彎 彎
彡	9 C 5 F	5 7 4 0	彡 彡 彡 彡			
彳	9 C 5 F 9 C 6 F	5 7 4 0 5 7 5 0	徙 徙 徠 徠	彳 徃 徃 徃	徃 徃 徃 徃	很 徑 徇 從
心	9 C 6 F 9 C 8 0 9 C 9 0 9 C 9 E 9 C A E 9 C B E 9 C C E 9 C D E 9 C E E	5 7 5 0 5 7 6 0 5 7 7 0 5 8 2 0 5 8 3 0 5 8 4 0 5 8 5 0 5 8 6 0 5 8 7 0	怙 恂 怙 恚 協 恆 恍 恚 恂 恂 恂 恂 悵 悵 悵 悵 慙	忖 忖 忖 忖 忽 怛 怕 佛 恃 恤 恂 恬 悅 悒 悒 悒 愆 惶 恚 愆 慙 愿 慎 愆 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙	忖 忖 忖 忖 忖 忖 忖 忖 恂 恂 恂 恂 恂 恂 恂 恂 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙	惠 忿 怡 恂 恂 恂 恂 恂 恂 恂 恂 恂 恂 恂 恂 恂 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙
戈	9 C E E 9 D 3 F	5 8 7 0 5 9 2 0	戛 戛 戛	戮 戰 戲 戮	戈 戍 戍	戍 戍 戍
戶	9 D 3 F	5 9 2 0			扁	
手	9 D 3 F 9 D 4 F 9 D 5 F 9 D 6 F 9 D 8 0 9 D 9 0 9 D 9 E 9 D A E	5 9 2 0 5 9 3 0 5 9 4 0 5 9 5 0 5 9 6 0 5 9 7 0 5 A 2 0 5 A 3 0	扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌	扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌	扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌	扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌
攴	9 D A E 9 D B E	5 A 3 0 5 A 4 0	攴 攴 攴 攴	攴 攴 攴 攴	攴 攴 攴 數	攴 攴 攴 斂 斂 斂
斗	9 D B E 9 D C E	5 A 4 0 5 A 5 0	斛			斛
	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
斤	9 D C E	5 A 5 0	斫 斲			
方	9 D C E	5 A 5 0	旃	旃 旃 旃 旃	旃 旃 旃	
无	9 D C E	5 A 5 0			无	无
日	9 D C E 9 D D E 9 D E E 9 E 3 F	5 A 5 0 5 A 6 0 5 A 7 0 5 B 2 0	昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃	昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃	昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃	昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃
日	9 E 3 F	5 B 2 0			日 曳 曷	
月	9 E 3 F 9 E 4 F	5 B 2 0 5 B 3 0	朧 霸			朧 朧 朧 朧
木	9 E 4 F 9 E 5 F 9 E 6 F 9 E 7 0 9 E 9 0 9 E 9 E 9 E A E 9 E B E 9 E C E 9 E D E 9 E E E 9 F 3 F 9 F 4 F	5 B 3 0 5 B 4 0 5 B 5 0 5 B 6 0 5 B 7 0 5 C 2 0 5 C 3 0 5 C 4 0 5 C 5 0 5 C 6 0 5 C 7 0 5 D 2 0 5 D 3 0	朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧	朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧	朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧	朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧
欠	9 F 4 F 9 F 5 F	5 D 3 0 5 D 4 0	欸 欸 欸 欸	欸	欸 盜 欸 飲	欸 欸 欸 欸
止	9 F 5 F	5 D 4 0		歸		
歹	9 F 5 F 9 F 6 F	5 D 4 0 5 D 5 0	殮 殮 殮 殮	殮	殮 殮 殮 殮	殮 殮 殮 殮
殳	9 F 6 F	5 D 5 0		殳 殷 殼	殳	
毋	9 F 6 F	5 D 5 0			毋 毓	
毛	9 F 6 F 9 F 8 0	5 D 5 0 5 D 6 0	毳 毳		毳	毳 毫 毳 毳
氏	9 F 8 0	5 D 6 0	氓			
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
气	9 F 8 0	5 D 6 0	气	氛 氙 氣		
水	9 F 8 0 9 F 9 0 9 F 9 E 9 F A E 9 F B E 9 F C E 9 F D E 9 F E E E 0 3 F E 0 4 F E 0 5 F E 0 6 F	5 D 6 0 5 D 7 0 5 E 2 0 5 E 3 0 5 E 4 0 5 E 5 0 5 E 6 0 5 E 7 0 5 F 2 0 5 F 3 0 5 F 4 0 5 F 5 0	汾 汨 汜 沒 沔 泛 泯 洌 浣 涓 法 淦 潤 淆 淬 涇 荷 渙 浚 滿 渝 游 瀨 溥 滂 溟 潁 漾 漓 滃 澎 漚 濂 潦 濱 濮 濛 瀉 瀾 瀾 激 灑	汞 沐 泄 決 泓 汜 汨 洩 衍 浚 浹 浙 涎 淞 澗 淨 淒 湟 渾 渣 湫 溪 溘 滉 溷 漑 灌 滬 滸 澆 潺 漕 澁 澳 澥 澡 澤 瀋 澣 瀑 養 灣	汕 沚 汪 沂 沽 泗 泗 沕 洶 洳 洽 洸 涕 濤 涅 淹 浙 淺 淙 淤 滌 淥 湍 淳 滓 溲 溯 滄 滾 漿 滲 漱 澀 潯 潛 潛 澹 漬 滯 濟 瀏 濾 瀛 瀚	沍 沚 沁 沛 沮 沱 沽 洙 洵 洳 泗 洌 淵 涵 淇 淩 淪 淮 渭 滂 渺 涵 渤 洩 滔 滕 澧 滯 漲 滌 潭 激 潼 潘 濕 濬 灑 濇 滌 瀝 瀘 瀟
火	E 0 6 F E 0 8 0 E 0 9 0 E 0 9 E	5 F 5 0 5 F 6 0 5 F 7 0 6 0 2 0	烙 焉 烽 焜 煩 熨 熬 爛 燹 燿 燦	炙 炒 炯 焙 煥 熙 熙 烹 熾 燒 燉 爐 爛 爨	烟 炬 炸 炳 煦 煢 煌 煖 燔 燎 燠 燬	炮 烟 休 烝 煬 熏 燻 熄 燧 燧 燼
爪	E 0 9 E	6 0 2 0		爭	爬 爰 爲	
爻	E 0 9 E	6 0 2 0			爻	俎
爿	E 0 9 E E 0 A E	6 0 2 0 6 0 3 0	牋 牘			爿 牀 牆
牛	E 0 A E	6 0 3 0	牴 牯	犁 犁 犇 犒	犖 犗 犝	
犬	E 0 A E E 0 B E E 0 C E	6 0 3 0 6 0 4 0 6 0 5 0	狎 狒 貉 狼 猥 狽 獒 獾	狡 狹 狷 倏 默 獫 獯 獨	狎 狒 猜 狙 獐 獸 獾 獻	豺 狃 狃 狄 狃 猴 狃 猩 獾
王	E 0 C E E 0 D E E 0 E E	6 0 5 0 6 0 6 0 6 0 7 0	玻 珀 珥 珮 瑁 瑜 瑩 瑰	珞 璠 琅 瑯 瑣 瑪 瑤 瑾	琥 珪 珙 玳 璋 璞 璧 瓊	珈 玳 玳 瑕 璵 瑟 璫 瓏 瓔 琰
瓜	E 1 3 F	6 1 2 0	瓠 瓣			
瓦	E 1 3 F E 1 4 F	6 1 2 0 6 1 3 0	甝 甞 甞 甞 甞 甞	甞 瓮 甞 甞	甞 甞 甞 甞	甞 甞 甞 甞
甘	E 1 4 F	6 1 3 0	菅			
生	E 1 4 F	6 1 3 0		甞		
用	E 1 4 F	6 1 3 0		甞		
	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
田	E 1 4 F E 1 5 F	6 1 3 0 6 1 4 0	畧 晝 畎 疇	早 苗 當 疆 疇 疇	畎 畎 畎 畎 疊 疊 疊	畎 畎 畎 畎
疒	E 1 5 F E 1 6 F E 1 8 0 E 1 9 0 E 1 9 E	6 1 4 0 6 1 5 0 6 1 6 0 6 1 7 0 6 2 2 0	痲 疔 疔 疔 痲 痲 痲 痲 癩 癩 癩 癩 癩	疽 疽 疼 疱 痲 痲 瘋 瘍 癩 癩 癩 癩	疔 痲 痲 痲 痲 癩 癩 癩 癩	疔 痲 痲 痲 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩
癸	E 1 9 E	6 2 2 0	癸	發		
白	E 1 9 E	6 2 2 0		皂 兒 販	皐 皎 皐 皓	皙 皐
皮	E 1 9 E E 1 A E	6 2 2 0 6 2 3 0	鞞 輝 鞞			皐 皐
皿	E 1 A E	6 2 3 0	孟	盍 盍 盒 盞	盞 盞 盞 盞	盞
目	E 1 A E E 1 B E E 1 C E E 1 D E	6 2 3 0 6 2 4 0 6 2 5 0 6 2 6 0	眇 眩 眇 眞 睪 睪 睪 眞 轟 轟	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇
矛	E 1 D E	6 2 6 0	矜			
矢	E 1 D E	6 2 6 0	矣	矮		
石	E 1 D E E 1 E E E 2 3 F	6 2 6 0 6 2 7 0 6 3 2 0	碚 碌 礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪	砒 砒 砒 砒 砒 砒 砒 砒 砒 砒 砒	礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪	礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪 礪
示	E 2 3 F E 2 4 F	6 3 2 0 6 3 3 0	祕 祕 祺 祿	禩 禩 禩 齋	祀 禪 禮 禳	祠 祗 崇 祚
禺	E 2 4 F	6 3 3 0			禹	禺
禾	E 2 4 F E 2 5 F E 2 6 F	6 3 3 0 6 3 4 0 6 3 5 0	秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬	稍 稭 稭 稭 稭 稭	稭 稭 稭 稭	秉 秬 秬 稭 稭 稭 稭
穴	E 2 6 F E 2 8 0	6 3 5 0 6 3 6 0	窶 窶 窶 窶	穹 穿 邃 竇 竇	窶 窶 窶 窶	窶 窶 窶 窶
立	E 2 8 0 E 2 9 0	6 3 6 0 6 3 7 0	竦 竭 堙	竦	竦 竦 竦 竦	竦 竦 竦 竦
竹	E 2 9 0	6 3 7 0	筧	笏 笏 笏 笏	笏 笏 笏 笏	笏 笏 笏
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
竹	E 2 9 E E 2 A E E 2 B E E 2 C E E 2 D E	6 4 2 0 6 4 3 0 6 4 4 0 6 4 5 0 6 4 6 0	筐 筭 筍 箇 篋 箠 筥 箒 篩 篋 篋 簧 簪 篋 簪 籥 籥	筍 筌 筌 筵 筍 篋 筍 筍 籥 篋 籥 籥 籥 籥 籥 籥	管 筴 筴 筴 管 筴 筴 筴 筴 筴 筴 筴 籥 籥 籥 籥	筱 箴 筴 筴 篋 箠 箠 箠 籥 箠 箠 箠 籥 籥 籥 籥
米	E 2 D E E 2 E E	6 4 6 0 6 4 7 0	料 粃 粃 粽 粃 粃 粃	粃 粃 粃 粃 粃 粃 粃 粃	粃 粃 粃 粃 粃 粃 粃 粃	粃 粃 粃 粃 粃 粃 粃 粃
糸	E 2 E E E 3 3 F E 3 4 F E 3 5 F E 3 6 F E 3 8 0 E 3 9 0	6 4 7 0 6 5 2 0 6 5 3 0 6 5 4 0 6 5 5 0 6 5 6 0 6 5 7 0	紂 紂 紂 絨 絮 絨 絨 絨 總 絨 絨 縵 縣 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵	素 綱 紂 紂 經 綉 條 紂 縣 綉 縵 縵 縵 縵 縵 縵	繼 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 縵 縵 縵 縵	紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 縵 縵 縵 縵
缶	E 3 9 0 E 3 9 E	6 5 7 0 6 6 2 0	罇 罇 罇	罇 罇		缸 缺
网	E 3 9 E E 3 A E	6 6 2 0 6 6 3 0	網 罇 罇 罇	罇 罇	罇 罇 罇 罇	罇 罇 罇 罇
羊	E 3 A E E 3 B E	6 6 3 0 6 6 4 0	羴 羴	羴 羴 羴	羴 羴 羴 羴	羴 羴 羴 羴
羽	E 3 B E	6 6 4 0	翅 翠	翊 翊 翊 翊	翊 翊 翊 翊	翊
耂	E 3 B E	6 6 4 0				耂 耂 耂
耂	E 3 C E	6 6 5 0	耂 耂 耂 耂	耂 耂		
耳	E 3 C E E 3 D E	6 6 5 0 6 6 6 0	聾 聾 聾 聾	聾 聾	聾 聾 聾 聾	聾 聾 聾 聾
聿	E 3 D E	6 6 6 0		聿 聿	聿 聿	
肉	E 3 D E E 3 E E E 4 3 F E 4 4 F E 4 5 F	6 6 6 0 6 6 7 0 6 7 2 0 6 7 3 0 6 7 4 0	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛
臣	E 4 5 F	6 7 4 0			臧	
至	E 4 5 F	6 7 4 0			臺 臻	
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
白	E 4 5 F E 4 6 F	6 7 4 0 6 7 5 0	與 舊			臾 舄 舄 舅
舌	E 4 6 F	6 7 5 0	舍 舐	舖		
舟	E 4 6 F E 4 8 0	6 7 5 0 6 7 6 0	艦 蒙 艦 艦	舩 舫 舫 舫	舫 舫 舫 舫	舫 舫 舫 舫
艮	E 4 8 0	6 7 6 0		艱		
色	E 4 8 0	6 7 6 0		艷		
艸	E 4 8 0 E 4 9 0 E 4 9 E E 4 A E E 4 B E E 4 C E E 4 D E E 4 E E E 5 3 F E 5 4 F E 5 5 F	6 7 6 0 6 7 7 0 6 8 2 0 6 8 3 0 6 8 4 0 6 8 5 0 6 8 6 0 6 8 7 0 6 9 2 0 6 9 3 0 6 9 4 0	苴 苴 苴 苴 苴 苴 苴 苴 莠 莠 莠 莠 莠 莠 莠 莠	苴 苴 苴 苴 苴 苴 苴 苴	艾 芍 芒 芩 苻 苻 苻 苻 苻 苻 苻 苻	芩 芩 芩 芩 芩 芩 芩 芩
虎	E 5 5 F	6 9 4 0			虎 虎 虎 號	虧
虫	E 5 5 F E 5 6 F E 5 8 0 E 5 9 0 E 5 9 E E 5 A E E 5 B E	6 9 4 0 6 9 5 0 6 9 6 0 6 9 7 0 6 A 2 0 6 A 3 0 6 A 4 0	蚩 蚪 蚩 蚪 蚩 蚪 蚩 蚪	蚩 蚪 蚩 蚪 蚩 蚪 蚩 蚪	蚩 蚪 蚩 蚪 蚩 蚪 蚩 蚪	虱 虱 虱 虱 虱 虱 虱 虱
血	E 5 B E	6 A 4 0			衄 衄	
行	E 5 B E	6 A 4 0			衄 衄	衄 衄
衣	E 5 B E E 5 C E E 5 D E E 5 E E E 6 3 F	6 A 4 0 6 A 5 0 6 A 6 0 6 A 7 0 6 B 2 0	衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾
而	E 6 3 F	6 B 2 0			而 而 而 羈	
見	E 6 3 F	6 B 2 0				覓 覓 覓 覓
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
見	E 6 4 F	6 B 3 0	覩 覩 覩 覩	覺 覽 覩 觀		
角	E 6 4 F	6 B 3 0			觚 觜 觥 觥	觴 觸
言	E 6 4 F E 6 5 F E 6 6 F E 6 8 0 E 6 9 0 E 6 9 E	6 B 3 0 6 B 4 0 6 B 5 0 6 B 6 0 6 B 7 0 6 C 2 0	訐 訐 訐 訐 詆 詆 詆 詆 誣 誣 誣 誣 謳 謳 謳 謳 謳 謳 謳 謳 譏 譏 譏 譏	訥 訶 訖 詛 誑 誑 誑 誑 譚 諷 諷 諷 謾 謾 謾 謾 譴 譽 讀 譴	詒 詆 詈 詈 誣 諄 諄 諄 譌 謬 謬 謬 譏 譏 證 證 讎 讎 讓 讓	訕 訕 訕 訕 詭 詭 詭 詭 詭 諫 諫 諫 謾 謾 謾 謾 譏 譏 譏 譏 謹 謹 謹 謹
谷	E 6 9 E E 6 A E	6 C 2 0 6 C 3 0	谿			𪗇 𪗇
豆	E 6 A E	6 C 3 0	豈 豌 豎	豐		
豕	E 6 A E	6 C 3 0		豕 豕 豬		
豸	E 6 A E E 6 B E	6 C 3 0 6 C 4 0	貌 豸 貌		豸 豸 豸 豸	豸 豸 豸 豸
貝	E 6 B E E 6 C E	6 C 4 0 6 C 5 0	賤 賤 賤 賽 賺 賤 賤	質 貪 貽 貽 贅 贅 贅 贅	貳 貳 貳 賈 贍 贍 贍 贍	賁 賤 賈 賈 贍 贍 贍 贍
赤	E 6 C E E 6 D E	6 C 5 0 6 C 6 0	赭			赭
走	E 6 D E	6 C 6 0	走 走 走	趙		
足	E 6 D E E 6 E E E 7 3 F E 7 4 F	6 C 6 0 6 C 7 0 6 D 2 0 6 D 3 0	跟 跣 跣 跣 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇	跂 趾 跂 跂 踉 踉 踉 踉 踉 踉 踉 踉 踉 踉 踉 踉	跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂	跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂
身	E 7 4 F E 7 5 F	6 D 3 0 6 D 4 0	軀 軀		躬	軀 軀 軀 軀
車	E 7 5 F E 7 6 F E 7 8 0	6 D 4 0 6 D 5 0 6 D 6 0	軋 軋 軋 輟 輟 輟 輟 輟 輟	輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶	輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶	輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶
辛	E 7 8 0	6 D 6 0	辜	辟 辣 辟 辟		
辵	E 7 8 0 E 7 9 0 E 7 9 E E 7 A E	6 D 6 0 6 D 7 0 6 E 2 0 6 E 3 0	近 迹 迹 迹 遇 遇 遇 遇 避 避 避 避	逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 邊 邊 邊 邊	辵 辵 辵 辵 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕	逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕
	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
邑	E 7 A E E 7 B E	6 E 3 0 6 E 4 0	鄒 鄙 鄆 鄰	邨	邯 邱 邵 郢	郤 扈 郇 鄂
酉	E 7 B E E 7 C E	6 E 4 0 6 E 5 0	醫 醯 醪 醕	酃 酏 醑 酒 醔 醖 釀 釁	酥 酪 醕 醜	醋 醉 醢 醴
采	E 7 C E	6 E 5 0			釉 釋	
里	E 7 C E	6 E 5 0			釐	
金	E 7 C E E 7 D E E 7 E E E 8 3 F E 8 4 F E 8 5 F E 8 6 F	6 E 5 0 6 E 6 0 6 E 7 0 6 F 2 0 6 F 3 0 6 F 4 0 6 F 5 0	釵 鈿 鈞 鈇 鈈 鈉 銜 銖 銚 銛 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜	鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔	鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔	鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔
門	E 8 6 F E 8 8 0 E 8 9 0	6 F 5 0 6 F 6 0 6 F 7 0	閨 閨 閨 閨 關 關 關 關	閨 閨 閨 閨	門 閉 問 闊 濶 闕 闕	閨 閉 閨 閨 關 關 關 關
阜	E 8 9 0 E 8 9 E	6 F 7 0 7 0 2 0	陝 陟 陟	阡 阨 阮 阨 陟 陟 陟 陟	陂 陌 陌 陌 隕 隕 隕 隕	陷 陝 陟 隕 隕 隕 隕
隶	E 8 A E	7 0 3 0	隶 隸			
隹	E 8 A E	7 0 3 0	隹 隹	雉 雉 雍 襍	雜 霍 雕	
雨	E 8 A E E 8 B E	7 0 3 0 7 0 4 0	雲 霑 霏 霖	雲 雷 霑 霰	電 霽 霽 霽 霽 霽 霽 霽	霄 霽 霽 霽 霽 靈 霽 霽
青	E 8 C E	7 0 5 0	靜			
非	E 8 C E	7 0 5 0	靠			
面	E 8 C E	7 0 5 0	皦 靦	靦		
革	E 8 C E E 8 D E	7 0 5 0 7 0 6 0	鞅 鞅 鞅 鞅	勒 鞅 鞅 鞅 鞅 鞅 鞅	鞅 鞅 鞅 鞅 鞅 鞅	鞅 鞅 鞅 鞅
韋	E 8 D E	7 0 6 0			韋 韋	
韭	E 8 D E	7 0 6 0				韭 齏 齏
音	E 8 D E E 8 E E	7 0 6 0 7 0 7 0	韶 韻			竟
	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
頁	E 8 E E E 9 3 F	7 0 7 0 7 1 2 0	頰 頰 顛 顛 顛	頤 頤 頤 頤	頰 頰 顏 頤	顛 顯 颯
風	E 9 3 F	7 1 2 0		嵐 颯 颯 颯	飄 颯 颯	
食	E 9 3 F E 9 4 F E 9 5 F	7 1 2 0 7 1 3 0 7 1 4 0	舖 餘 餡 飭 饑 饒 饌 饗	餞 餞 餅 餬	餽 餽 餽 餽 饗 餽 餽 餽	飮 餃 餉 餵 饗 饗 饗 饗
首	E 9 5 F	7 1 4 0		馘 馘		
香	E 9 5 F	7 1 4 0		馥		
馬	E 9 5 F E 9 6 F E 9 8 0	7 1 4 0 7 1 5 0 7 1 6 0	駁 駱 駟 駟 騾 驕 驍 驛	馭 馭 馭 馭 駟 駟 駟 駟 駟 駟 駟 駟	馮 馮 駟 駟 駟 駟 駟 駟 駟 駟 駟 駟	駝 駝 駝 駝 駟 駟 駟 駟
骨	E 9 8 0 E 9 9 0	7 1 6 0 7 1 7 0	髑 髑 髓 體			肝 骹 骹 髀
高	E 9 9 0	7 1 7 0		髑		
髟	E 9 9 0 E 9 9 E	7 1 7 0 7 2 2 0	髟 髟 髟	髟 髟 髟 髟	髟 髟 髟 髟	髟 髟 髟
鬥	E 9 9 E	7 2 2 0			鬥 鬪 鬪 鬪	鬪 鬪
鬯	E 9 9 E	7 2 2 0				鬯
鬲	E 9 9 E	7 2 2 0				鬲
鬼	E 9 A E	7 2 3 0	魄 魃 魏 魃	魃 魃 魃		
魚	E 9 A E E 9 B E E 9 C E E 9 D E	7 2 3 0 7 2 4 0 7 2 5 0 7 2 6 0	鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓	鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓	鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓	鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓
鳥	E 9 D E E 9 E E E A 3 F E A 4 F E A 5 F	7 2 6 0 7 2 7 0 7 3 2 0 7 3 3 0 7 3 4 0	鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉	鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉	鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉	鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉
鹵	E A 5 F	7 3 4 0	鹵	鹵 鹽		
鹿	E A 5 F	7 3 4 0		鹿 鹿	麋 麋 麋 麋	麋 麋
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
麦	EA5F EA6F	7340 7350	麸 麩 麩			麥 麩
麻	EA6F	7350	靡			
黄	EA6F	7350		覺		
黍	EA6F	7350		黎 黏 稊		
黒	EA6F EA80	7350 7360	黴 黧 黧		黔 黜 黜 黜	黜 黜 黨 黜
菴	EA80	7360	菴	黻 黻		
黽	EA80	7360		黽 鼃	鼃	
鼓	EA80	7360			鼓 鼃	
鼠	EA80	7360			鼠	鼯
鼻	EA80	7360				鼯
齊	EA80	7360				齊
齒	EA80 EA90	7360 7370	齟 齟 齟 齟	齡 齟 齟 齟	齟 齟 齟 齟	齒
龍	EA90	7370				龕
龜	EA90	7370				龜
龕	EA90	7370				龕
	EA9E	7420	堯 楨 遙	瑤		
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F



ナダ電子株式会社

本 社	神戸市東灘区本山南町1丁目4番43号 TEL(078)413-1111 FAX(078)412-2222	〒658-0015
東 京(営)	東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル TEL(03)3455-4230 FAX(03)3455-4249	〒108-0014
名古屋(営)	名古屋市名東区上社1-1304 北村第三ビル TEL(052)776-1921 FAX(052)775-6080	〒465-0025
福 岡(営)	福岡市博多区博多駅南1丁目7-16 オーリン7号ビル TEL(092)471-8305 FAX(092)471-8355	〒812-0016